

Cengage Learning - Gale

THE  TIMES
Digital Archive
User's Guide

操作編

The Times Digital Archive とは	1
The Times: 報道史上かつてない影響力を持ったイギリスの高級新聞	2
メニューバー	4
トップ画面	6
詳細検索画面 (ADVANCED SEARCH)	7
検索結果画面 (SEARCH RESULTS)	20
発行年月日ブラウザ画面 (BROWSE BY DATE)	25
検索履歴 (SEARCH HISTORY)	26
記事イメージ表示画面 (ARTICLE)	27
ページイメージ表示画面 (VIEW PAGE)	28
号ブラウザ画面 (BROWSE ISSUE)	31
イメージ表示画面の各機能	33
Gale User Account	37
ブックマーク (BOOKMARK)	45
セッションの終了 (LOG OUT)	46
補足	47

実践編

52

コラム

Daily Universal Register	2
歴史的な出来事を探してみよう	3
Gale Primary Sources と Gale NewsVault	5
注目の記事執筆者	9
日曜日に発行された The Times	10
追悼記事	15
探してみよう、The Times のユーモラスな記事	15
NOT を使うよりもよい方法は？	17
利用環境にあわせてイメージ表示を調節する	36
ページ番号とイメージ番号	36

	株式会社 紀伊國屋書店 データベース営業部
	〒153-8504 東京都目黒区下目黒 3 丁目 7 番 10 号
	Tel: 03-6910-0518 Fax: 03-6420-1359 e-mail: online@kinokuniya.co.jp

操作編

The Times Digital Archive とは

- ✓ The Times Digital Archive は、イギリスの高級日刊新聞 The Times^{※1}を 1785 年の創刊号から全号・全紙面^{※2}のページイメージ^{※3}で提供するセンゲージ ラーニング社 Gale のデータベースです。
- ✓ 全文検索^{※4}も可能です。
- ✓ 2017 年 4 月現在、2011 年までの記事が収録されています。2018 年には 2012 年まで、2019 年には 2013 年までと、毎年1年分ずつ閲覧可能年が増えていきます。

※1 タイムズ社が出版する日曜新聞 The Sunday Times は、The Sunday Times Digital Archive 1822-2006 データベースで提供しています。

※2 権利上の理由で、ごく一部ですが収録されない記事がございます。
ストライキによる休刊時期(1978 年 12 月～1979 年 11 月)は収録されていません。

※3 ページイメージはマイクロフィルム版からスキャンされているため、一部、画像が不鮮明な部分がございます。

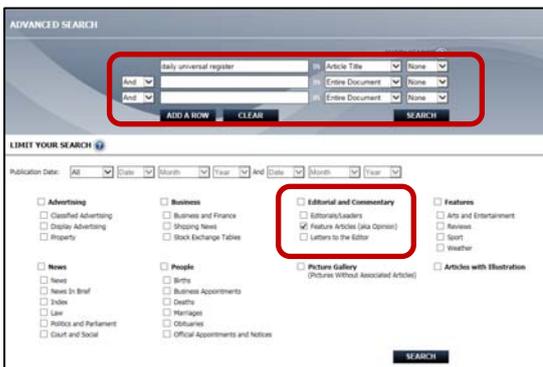
※4 検索用の本文のテキストデータは、OCR(光学式文字認識技術)によって自動的に生成されたものです。検索において、100%の正確さを保証するものではありません。

The Times : 報道史上かつてない影響力を持ったイギリスの高級新聞

- ✓ イギリスのジャーナリズムの最高峰として、イギリスを代表する高級日刊新聞です。
- ✓ アメリカの「ニューヨーク・タイムズ」に対して「ロンドン・タイムズ」と通称される、世界的にも有名な新聞です。
- ✓ ヨーロッパを代表する最も長い歴史を持つ新聞として、世界各国の新聞の模範となっています。
- ✓ 1785年に「Daily Universal Register」という名前で創刊され、1788年に「The Times」と改名しました。
- ✓ 最新の印刷技術の導入により、多数の読者を獲得し、政党や個人からの提供資金に頼らずに経営を賄うことができるようになった The Times は、中立的な立場を獲得し、報道史上かつてない影響力を持つようになりました。

Daily Universal Register

The Times は、Daily Universal Register という名前で創刊されましたが、近年、同名のセクションを新設し、様々な情報を提供するようになりました。
詳細検索画面の Article Title の検索と LIMIT YOUR SEARCH を併用して探してみてください。



歴史的な出来事を探してみよう

- ・ 第二次世界大戦終戦関連記事 (May 8th 1945)
複数の記事が掲載されています。
- ・ ジョン・F・ケネディ大統領の物故欄 (Obituary)。
暗殺された翌日の号 (November 23rd 1963) の第 12 面に掲載されました。
- ・ “Hammering down the Wall” (November 11th 1989)
ベルリンの壁崩壊
- ・ “Martin Luther King shot dead” (April 5th, 1968)
キング牧師暗殺
- ・ “Sir Winston Churchill Dies” (January 25th, 1965)
ウィンストン・チャーチル逝去

メニューバー

トップページを含む各画面に、メニューバーが用意されています。



- ✓ Home: トップ画面を表示します (P6 参照)。
- ✓ Advanced Search: 詳細検索画面を表示します (P7 参照)。
- ✓ Browse by Date: 発行年月日を指定すると、該当号のブラウザ画面を参照することができます (P30 参照)。
- ✓ Search History: 検索履歴を表示します (P26 参照)。
Search History は、最初の検索実行後、メニューバーに表示されます。



- ✓ Gale Primary Sources:
Gale の歴史資料データベースの横断検索プラットフォーム、Gale Primary Sources サイトへ移動します。
ご契約中の対象データベースの横断検索ができる他、革新的な分析・調査機能を搭載しています。

※ トップページには Gale NewsVault へのリンクが用意されています。
Gale NewsVault は、Gale が提供する歴史的な新聞・雑誌データベースの横断検索プラットフォームです。
未導入の対象データベースについても、全文検索と書誌事項の閲覧が可能です。

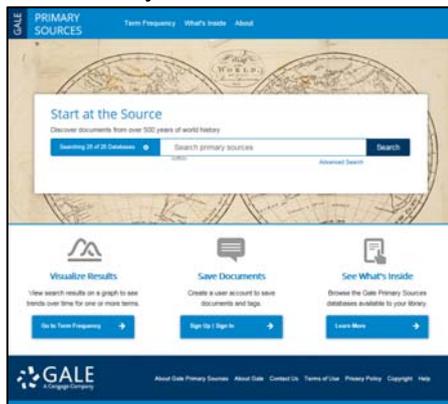


Gale Primary Sources と Gale NewsVault

The Times Digital Archive は、専用のインターフェイスの他、Gale が提供する Gale Primary Sources、Gale NewsVault の 2 種類のプラットフォームでもご利用いただくことができます。

- **Gale Primary Sources (旧 Artemis Primary Sources)**
ご契約中の Gale の歴史資料データベースの横断検索を可能にし、さらに革新的な分析・調査を実現します。世界最大級の人文社会学術情報プラットフォームです。
- **Gale NewsVault**
Gale の歴史的新聞・雑誌データベースを横断検索することができるプラットフォームです。ご契約中のデータベースはもとより、未導入の対象データベースについても、全文検索と書誌事項の閲覧が可能のため、ご契約データベースの枠を超えて、情報の所在を広く調査することができます。

Gale Primary Sources



Gale NewsVault



各プラットフォームのマニュアルを下記にて公開しています。ご利用ください。
<http://www.kinokuniya.co.jp/03f/denhan/gale/manual.htm>

トップ画面

接続後、最初に表示される画面です。

基本検索 (BASIC SEARCH) や、The Times Digital Archive を搭載する横断検索プラットフォーム (Gale NewsVault、Gale Primary Sources) へのリンクが用意されています。



検索の流れ

トップ画面では、基本検索 (BASIC SEARCH) を行うことができます。

1. 検索語入力欄に、1 つ以上の単語を入力してください。
2. 以下のいずれかを選択します。
 - ・ Entire Document: 記事全文を検索。
 - ・ Keyword: 記事見出しと書誌情報を検索。
3. 出版年月日の指定も可能です。年、年月のみの指定も可能です。年月日の指定欄が 2 箇所ありますが、Between 以外は、上のみ指定してください。
 - ・ All (収録全年代)
 - ・ Before (指定日より前)
 - ・ On (指定日)
 - ・ After (指定日より後)
 - ・ Between (範囲指定)

(例) 1900 年より前 (1900 年は含まれません)

Before	Date	Month	1900
And	Date	Month	Year

(例) 1881 年から 1886 年まで

Between	Date	Month	1881
And	Date	Month	1886

4. **SEARCH** をクリックします。

詳細検索画面 (ADVANCED SEARCH)

きめ細かな条件を組み合わせた検索が可能です。
各ページ上部の Advanced Search をクリックしてください。



詳細検索画面

THE TIMES
Digital Archive 1785-2010

Home | Advanced Search | Browse by Date | Search History | Gale Primary Sources

ADVANCED SEARCH

FUZZY SEARCH ⓘ

And	<input type="text"/>	IN	Entire Document	None
And	<input type="text"/>	IN	Entire Document	None
And	<input type="text"/>	IN	Entire Document	None

ADD A ROW CLEAR SEARCH

LIMIT YOUR SEARCH ⓘ

Publication Date: All Date Month Year And Date Month Year

<input type="checkbox"/> Advertising <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> Classified Advertising<input type="checkbox"/> Display Advertising<input type="checkbox"/> Property	<input type="checkbox"/> Business <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> Business and Finance<input type="checkbox"/> Shipping News<input type="checkbox"/> Stock Exchange Tables	<input type="checkbox"/> Editorial and Commentary <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> Editorials/Leaders<input type="checkbox"/> Feature Articles (aka Opinion)<input type="checkbox"/> Letters to the Editor	<input type="checkbox"/> Features <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> Arts and Entertainment<input type="checkbox"/> Reviews<input type="checkbox"/> Sport<input type="checkbox"/> Weather
<input type="checkbox"/> News <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> News<input type="checkbox"/> News In Brief<input type="checkbox"/> Index<input type="checkbox"/> Law<input type="checkbox"/> Politics and Parliament<input type="checkbox"/> Court and Social	<input type="checkbox"/> People <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> Births<input type="checkbox"/> Business Appointments<input type="checkbox"/> Deaths<input type="checkbox"/> Marriages<input type="checkbox"/> Obituaries<input type="checkbox"/> Official Appointments and Notices	<input type="checkbox"/> Picture Gallery (Pictures Without Associated Articles)	<input type="checkbox"/> Articles with Illustration

SEARCH

検索の流れ

① 検索語入力欄に、1つ以上の検索語を入力してください。

② 検索対象範囲を選択します (P9 参照)。

③ 複数の検索語入力欄に検索語を入力する場合：

1. 検索語入力欄左から And、Or、Not のいずれかを選択します。
2. 次の入力欄で検索語、検索対象範囲、あいまい検索 (P10 参照) を指定します。

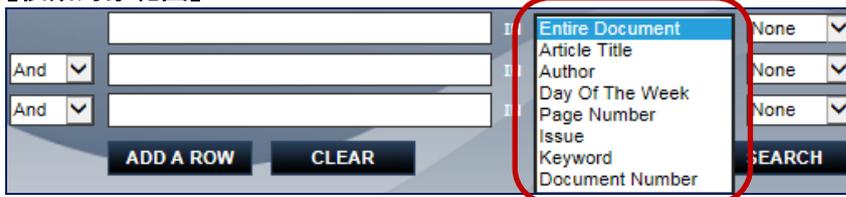
④ LIMIT YOUR SEARCH 欄の検索条件を指定することもできます (P11 参照)。

⑤ **SEARCH** をクリックします。

※ **ADD A ROW** をクリックすると、検索語入力欄が追加表示されます。

※ **CLEAR** をクリックすると、指定した検索語・検索条件がクリアされ、何も指定していない状態に戻ります。

【検索対象範囲】



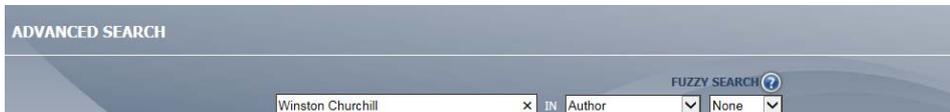
- ✓ Entire Document(記事全文)
 - ・ 珍しいフレーズや専門用語から記事を探したい場合にお勧めします。
- ✓ Article Title(記事タイトル)
- ✓ Author(記事執筆者、異表記含む)
- ✓ Day of the Week(発行された曜日)
 - ・ Monday など曜日を入力してください。
- ✓ Page Number(ページ番号)*
 - ・ 記事掲載ページ(複数ページにまたがっている場合は最初のページ)。
- ✓ Issue(号番号)*
- ✓ Keyword(キーワード)
 - ・ 執筆者、記事タイトルなど、主要な部分。
- ✓ Document Number(文書番号)*
 - ・ Gale が各記事に割り当てている固有の番号。

※ あいまい検索(次ページ参照)には対応していません。

注目の記事執筆者

詳細検索の Author で検索してみましょう。

- ・ Winston Churchill
元英国首相で、レギュラー執筆者。
- ・ Charles Dickens
作家、The Times の特派員。
- ・ William Rees-Mogg
1967 年から 1981 年までの The Times の編集者。
- ・ James Naughtie
BBC Radio4 のプログラム”Today”のプレゼンター。
- ・ Ben Macintyre
“Agent Zigzag”、“Operation Mincemeat”などの作品で知られるベストセラー作家、コラムニスト。



日曜日に発行された The Times

タイムズ社では、日刊新聞は The Times を、日曜新聞は The Sunday Times を発行しており、原則として、The Times は日曜日には発行されていません。しかし、第一次世界大戦にイギリスが参戦する前後、一時的に日曜日に特別版を発行し、ほぼ毎週戦争情勢に特化した特別版を発行していました。詳細検索の Day Of The Week を使うことで、日曜日に発行された The Times の記事を探し出すことができます。



【あいまい検索】

あいまい検索を利用すると、検索対象を、入力した検索語に近い綴りまで広げることができます。史料に散見される異表記や曖昧な綴り、OCRによるスキニングエラーが検索結果に与える影響を最小限にとどめることができます。



あいまい検索を利用すると、検索対象を、入力した検索語に近い綴りまで広げることができます。史料に散見される異表記や曖昧な綴り、OCRによるスキニングエラーが検索結果に与える影響を最小限にとどめることができます。

- ✓ High(高)、Medium(中)、Low(低)の3つのレベルが用意されています。あいまい検索を実行しない(None)こともできます。

(例) 検索条件: 全文を対象として検索語"harbor"と入力。

あいまい検索のレベルを"High"にすると、以下のような言葉が検索対象となります:

"harbor" "harbour" "harper" "harben"

あいまい検索のレベルを"Low"にすると、以下のような言葉が検索対象となります:

"harbor" "harbour"

- ✓ あいまい検索のレベルを"High"(高)もしくは"Medium"(中)"に設定し、多すぎる結果が得られる場合、自動的に"Low"(低)に切り替わります。"Low"(低)を設定して多すぎる結果が得られた場合、エラーメッセージが表示されます。その場合は、検索内容を修正してください。

【LIMIT YOUR SEARCH】

① Publication Date (発行年月日)

- 年月日を選択してください。年、年月のみの指定も可能です。
年月日の指定欄が2箇所ありますが、Between 以外は、左側のみ指定してください。

- ・ All (収録全年代)

- ・ Before (指定日より前)

(例) 1900 年より前 (1900 年は含まれません)

- ・ On (指定日)

- ・ After (指定日より後)

(例) 1800 年 12 月より後 (1801 年 1 月以降)

- ・ Between (範囲指定)

(例) 1881 年から 1885 年まで

② 記事セクション、記事の種類

<input type="checkbox"/> Advertising	<input type="checkbox"/> Business	<input type="checkbox"/> Editorial and Commentary	<input type="checkbox"/> Features
<input type="checkbox"/> Classified Advertising	<input type="checkbox"/> Business and Finance	<input type="checkbox"/> Editorials/Leaders	<input type="checkbox"/> Arts and Entertainment
<input type="checkbox"/> Display Advertising	<input type="checkbox"/> Shipping News	<input type="checkbox"/> Feature Articles (aka Opinion)	<input type="checkbox"/> Reviews
<input type="checkbox"/> Property	<input type="checkbox"/> Stock Exchange Tables	<input type="checkbox"/> Letters to the Editor	<input type="checkbox"/> Sport
			<input type="checkbox"/> Weather
<input type="checkbox"/> News	<input type="checkbox"/> People	<input type="checkbox"/> Picture Gallery	<input type="checkbox"/> Articles with Illustration
<input type="checkbox"/> News	<input type="checkbox"/> Births	<input type="checkbox"/> (Pictures Without Associated Articles)	
<input type="checkbox"/> News In Brief	<input type="checkbox"/> Business Appointments		
<input type="checkbox"/> Index	<input type="checkbox"/> Deaths		
<input type="checkbox"/> Law	<input type="checkbox"/> Marriages		
<input type="checkbox"/> Politics and Parliament	<input type="checkbox"/> Obituaries		
<input type="checkbox"/> Court and Social	<input type="checkbox"/> Official Appointments and Notices		

・ Advertising (広告)

- ・ Classified Advertising (三行広告、クラシファイド広告)
内容ごとに分類された数行程度の広告。
イギリスの新聞によくみられる広告スタイルです。
- ・ Display Advertising (ディスプレイ広告)
イラストや写真などの視覚的要素を重視した広告。
- ・ Property (不動産広告)

【三行広告】

【ディスプレイ広告】

【不動産広告】

・ Business (ビジネス)

- ・ Business and Finance (ビジネス・財務)
- ・ Shipping News (船舶・海運情報)
- ・ Stock Exchange Tables (証券取引表)

【ビジネス・財務】

New York settlement
The former car industry czar in the Obama Administration has agreed to pay \$10 million to resolve two lawsuits related to alleged kickbacks involving the New York State pension fund. Steven Rattner also agreed to be banned from appearing in any capacity before a public pension fund in New York for five years. Andrew Cuomo, the attorney-general of New York, announced the settlement, which ends his office's two lawsuits against Mr Rattner. (Reuters)

【船舶・海運情報】

Shipping revival spurs Lyle
By Richard Allen
from £1.6m to £640,000, has turned in a pre-tax loss of £215,000 against the previous profit of £20,000. Turnover dropped from £7.1m to £5.8m. The group reports that turnover and profits were reduced by sale of the Cape Howe in January and the continued absence of the MY Cape Horn, which was undergoing repairs in the early part of the year. However disposals, including the sale of the group's 40 per cent stake in Seaforth Maritime to James Finlay, which eventually realised £3m, have improved the group's financial strength considerably. As well as the expected improvement from shipping the group expects increased strength from insurance broking, while higher earnings from the Lyle Offshore Group are expected to make up for the loss of earnings from Seaforth. As a result the chairman expects operating profits to recover in the second half to at least around the same level as last year. Reflecting the increased confidence, the interim dividend payment goes up from 2.50p gross to 3.95p. Last year Lyle made total pre-tax profits of £867,500.

【証券取引表】

Business Markets

Wall Street

	Jan 29	Jan 28	Jan 27	Jan 26
Dow Jones	11,214.14	11,188.14	11,188.14	11,188.14
S&P 500	1,188.14	1,188.14	1,188.14	1,188.14
NASDAQ	2,188.14	2,188.14	2,188.14	2,188.14
FTSE 100	5,188.14	5,188.14	5,188.14	5,188.14
Nikkei 225	10,188.14	10,188.14	10,188.14	10,188.14
Hong Kong	15,188.14	15,188.14	15,188.14	15,188.14
Shanghai	20,188.14	20,188.14	20,188.14	20,188.14
London	25,188.14	25,188.14	25,188.14	25,188.14
Paris	30,188.14	30,188.14	30,188.14	30,188.14
Frankfurt	35,188.14	35,188.14	35,188.14	35,188.14
Stocks	40,188.14	40,188.14	40,188.14	40,188.14
Bonds	45,188.14	45,188.14	45,188.14	45,188.14
Commodities	50,188.14	50,188.14	50,188.14	50,188.14
Oil	55,188.14	55,188.14	55,188.14	55,188.14
Gold	60,188.14	60,188.14	60,188.14	60,188.14
Silver	65,188.14	65,188.14	65,188.14	65,188.14
Copper	70,188.14	70,188.14	70,188.14	70,188.14
Platinum	75,188.14	75,188.14	75,188.14	75,188.14
Palladium	80,188.14	80,188.14	80,188.14	80,188.14
FX	85,188.14	85,188.14	85,188.14	85,188.14
EUR/USD	90,188.14	90,188.14	90,188.14	90,188.14
GBP/USD	95,188.14	95,188.14	95,188.14	95,188.14
JPY/USD	100,188.14	100,188.14	100,188.14	100,188.14
USD/CHF	105,188.14	105,188.14	105,188.14	105,188.14
USD/JPY	110,188.14	110,188.14	110,188.14	110,188.14
USD/GBP	115,188.14	115,188.14	115,188.14	115,188.14
USD/EUR	120,188.14	120,188.14	120,188.14	120,188.14
USD/INR	125,188.14	125,188.14	125,188.14	125,188.14
USD/CAD	130,188.14	130,188.14	130,188.14	130,188.14
USD/AUD	135,188.14	135,188.14	135,188.14	135,188.14
USD/NZD	140,188.14	140,188.14	140,188.14	140,188.14
USD/HKD	145,188.14	145,188.14	145,188.14	145,188.14
USD/SIN	150,188.14	150,188.14	150,188.14	150,188.14
USD/SGD	155,188.14	155,188.14	155,188.14	155,188.14
USD/THB	160,188.14	160,188.14	160,188.14	160,188.14
USD/IDR	165,188.14	165,188.14	165,188.14	165,188.14
USD/PHP	170,188.14	170,188.14	170,188.14	170,188.14
USD/MYR	175,188.14	175,188.14	175,188.14	175,188.14
USD/VND	180,188.14	180,188.14	180,188.14	180,188.14
USD/TRY	185,188.14	185,188.14	185,188.14	185,188.14
USD/ZAR	190,188.14	190,188.14	190,188.14	190,188.14
USD/BRL	195,188.14	195,188.14	195,188.14	195,188.14
USD/RUB	200,188.14	200,188.14	200,188.14	200,188.14
USD/INR	205,188.14	205,188.14	205,188.14	205,188.14
USD/CNY	210,188.14	210,188.14	210,188.14	210,188.14
USD/KRW	215,188.14	215,188.14	215,188.14	215,188.14
USD/JPY	220,188.14	220,188.14	220,188.14	220,188.14
USD/GBP	225,188.14	225,188.14	225,188.14	225,188.14
USD/EUR	230,188.14	230,188.14	230,188.14	230,188.14
USD/CHF	235,188.14	235,188.14	235,188.14	235,188.14
USD/JPY	240,188.14	240,188.14	240,188.14	240,188.14
USD/GBP	245,188.14	245,188.14	245,188.14	245,188.14
USD/EUR	250,188.14	250,188.14	250,188.14	250,188.14
USD/CHF	255,188.14	255,188.14	255,188.14	255,188.14
USD/JPY	260,188.14	260,188.14	260,188.14	260,188.14
USD/GBP	265,188.14	265,188.14	265,188.14	265,188.14
USD/EUR	270,188.14	270,188.14	270,188.14	270,188.14
USD/CHF	275,188.14	275,188.14	275,188.14	275,188.14
USD/JPY	280,188.14	280,188.14	280,188.14	280,188.14
USD/GBP	285,188.14	285,188.14	285,188.14	285,188.14
USD/EUR	290,188.14	290,188.14	290,188.14	290,188.14
USD/CHF	295,188.14	295,188.14	295,188.14	295,188.14
USD/JPY	300,188.14	300,188.14	300,188.14	300,188.14
USD/GBP	305,188.14	305,188.14	305,188.14	305,188.14
USD/EUR	310,188.14	310,188.14	310,188.14	310,188.14
USD/CHF	315,188.14	315,188.14	315,188.14	315,188.14
USD/JPY	320,188.14	320,188.14	320,188.14	320,188.14
USD/GBP	325,188.14	325,188.14	325,188.14	325,188.14
USD/EUR	330,188.14	330,188.14	330,188.14	330,188.14
USD/CHF	335,188.14	335,188.14	335,188.14	335,188.14
USD/JPY	340,188.14	340,188.14	340,188.14	340,188.14
USD/GBP	345,188.14	345,188.14	345,188.14	345,188.14
USD/EUR	350,188.14	350,188.14	350,188.14	350,188.14
USD/CHF	355,188.14	355,188.14	355,188.14	355,188.14
USD/JPY	360,188.14	360,188.14	360,188.14	360,188.14
USD/GBP	365,188.14	365,188.14	365,188.14	365,188.14
USD/EUR	370,188.14	370,188.14	370,188.14	370,188.14
USD/CHF	375,188.14	375,188.14	375,188.14	375,188.14
USD/JPY	380,188.14	380,188.14	380,188.14	380,188.14
USD/GBP	385,188.14	385,188.14	385,188.14	385,188.14
USD/EUR	390,188.14	390,188.14	390,188.14	390,188.14
USD/CHF	395,188.14	395,188.14	395,188.14	395,188.14
USD/JPY	400,188.14	400,188.14	400,188.14	400,188.14
USD/GBP	405,188.14	405,188.14	405,188.14	405,188.14
USD/EUR	410,188.14	410,188.14	410,188.14	410,188.14
USD/CHF	415,188.14	415,188.14	415,188.14	415,188.14
USD/JPY	420,188.14	420,188.14	420,188.14	420,188.14
USD/GBP	425,188.14	425,188.14	425,188.14	425,188.14
USD/EUR	430,188.14	430,188.14	430,188.14	430,188.14
USD/CHF	435,188.14	435,188.14	435,188.14	435,188.14
USD/JPY	440,188.14	440,188.14	440,188.14	440,188.14
USD/GBP	445,188.14	445,188.14	445,188.14	445,188.14
USD/EUR	450,188.14	450,188.14	450,188.14	450,188.14
USD/CHF	455,188.14	455,188.14	455,188.14	455,188.14
USD/JPY	460,188.14	460,188.14	460,188.14	460,188.14
USD/GBP	465,188.14	465,188.14	465,188.14	465,188.14
USD/EUR	470,188.14	470,188.14	470,188.14	470,188.14
USD/CHF	475,188.14	475,188.14	475,188.14	475,188.14
USD/JPY	480,188.14	480,188.14	480,188.14	480,188.14
USD/GBP	485,188.14	485,188.14	485,188.14	485,188.14
USD/EUR	490,188.14	490,188.14	490,188.14	490,188.14
USD/CHF	495,188.14	495,188.14	495,188.14	495,188.14
USD/JPY	500,188.14	500,188.14	500,188.14	500,188.14
USD/GBP	505,188.14	505,188.14	505,188.14	505,188.14
USD/EUR	510,188.14	510,188.14	510,188.14	510,188.14
USD/CHF	515,188.14	515,188.14	515,188.14	515,188.14
USD/JPY	520,188.14	520,188.14	520,188.14	520,188.14
USD/GBP	525,188.14	525,188.14	525,188.14	525,188.14
USD/EUR	530,188.14	530,188.14	530,188.14	530,188.14
USD/CHF	535,188.14	535,188.14	535,188.14	535,188.14
USD/JPY	540,188.14	540,188.14	540,188.14	540,188.14
USD/GBP	545,188.14	545,188.14	545,188.14	545,188.14
USD/EUR	550,188.14	550,188.14	550,188.14	550,188.14
USD/CHF	555,188.14	555,188.14	555,188.14	555,188.14
USD/JPY	560,188.14	560,188.14	560,188.14	560,188.14
USD/GBP	565,188.14	565,188.14	565,188.14	565,188.14
USD/EUR	570,188.14	570,188.14	570,188.14	570,188.14
USD/CHF	575,188.14	575,188.14	575,188.14	575,188.14
USD/JPY	580,188.14	580,188.14	580,188.14	580,188.14
USD/GBP	585,188.14	585,188.14	585,188.14	585,188.14
USD/EUR	590,188.14	590,188.14	590,188.14	590,188.14
USD/CHF	595,188.14	595,188.14	595,188.14	595,188.14
USD/JPY	600,188.14	600,188.14	600,188.14	600,188.14
USD/GBP	605,188.14	605,188.14	605,188.14	605,188.14
USD/EUR	610,188.14	610,188.14	610,188.14	610,188.14
USD/CHF	615,188.14	615,188.14	615,188.14	615,188.14
USD/JPY	620,188.14	620,188.14	620,188.14	620,188.14
USD/GBP	625,188.14	625,188.14	625,188.14	625,188.14
USD/EUR	630,188.14	630,188.14	630,188.14	630,188.14
USD/CHF	635,188.14	635,188.14	635,188.14	

- Editorial and Commentary (社説・特集)
 - Editorials/Leaders (社説、論説)
 - Feature Article (aka Opinion) (特集、特別寄稿)
 - Letters to the Editor (読者の投書)

【社説・論説】

Leading articles



Dublin's Gamble

The Irish Government must accept a bailout. Fashioning one will not be easy. But this is the price of European integration

There is an old Irish proverb about the great other party, which says the nation and its people are "There, do you get the backbone?" There is a similar saying in English: "There's no free lunch." That is exactly what the situation that the Irish Government faces is. It is not a free lunch. The International Monetary Fund and European Union are offering Ireland a loan to help it meet its obligations. But the price of that loan is a bailout. The Irish Government must accept a bailout. Fashioning one will not be easy. But this is the price of European integration.

EDITORIAL

STRIVING TO FULFIL THE PROMISE OF A DYNAMIC NIGERIA



Nigeria has produced in its history a number of great leaders. They are the ones who have made the country what it is today. They are the ones who have made Nigeria a great country. They are the ones who have made Nigeria a dynamic country. They are the ones who have made Nigeria a country that is striving to fulfil the promise of a dynamic Nigeria.

【特集、特別寄稿】



Two parents. Marriage. Why is that taboo?

180 years of orthodoxy is at stake but Frank Field is right to suggest that child support begins at home

Two parents. Marriage. Why is that taboo? 180 years of orthodoxy is at stake but Frank Field is right to suggest that child support begins at home.

【読者の投書】

Letters to the Editor

Subsidised housing

My family could not afford a house in London and moved elsewhere. Why should taxpayers fork out vast and quite unnecessary subsidies?

Barry Richardson, Kettering, Northants

- Features (特集記事)
 - Arts and Entertainment (芸術・娯楽)
 - Reviews (批評)
 - Sports (スポーツ)
 - Weather (天気)

【芸術・娯楽】

Television & Radio

Books

Music

CELEBRITY

CELEBRITY

CELEBRITY

【批評】

metro top 40 bestsellers

Rank	Title	Author	Price
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

【スポーツ】

Memories of Stairway 13 vivid



Parker targets victory

Scott Parker has described West Ham United's game at home to Wolverhampton Wanderers tomorrow as must-win with both sides in the Barclays Premier League relegation zone. "We've got to look at it like we've got to win," the West Ham midfielder player said. "They're down there with us and if we're going to get out of it, we're going to have to beat the teams around us."

【天気】



- News(ニュース)
 - News(ニュース)
 - News in Brief(短いニュース)
 - Index(索引)
 - Law(法律)
 - Politics and Parliament(政治、議会)
 - Court and Social(王室行事など)

【ニュース】

World's most beautiful woman furious at 'racist airbrushing'



World

India

Protesters

The world's most beautiful woman, as ranked by the Guinness World Records, is furious at the racist airbrushing of her face in a magazine. The 27-year-old woman, who is of Indian descent, has been the subject of a campaign to airbrush her skin to a lighter shade of brown. She has expressed her anger at the practice, which she believes is a form of racism. She has also expressed her anger at the magazine for publishing the airbrushed image. She has also expressed her anger at the magazine for publishing the airbrushed image.

【短いニュース】

57 journalists die

Paris The number of journalists killed around the world this year fell to 57, according to Reporters Without Borders, which is based in France. The total fell 25 per cent from 2009, when 76 were killed. (AP)

【索引】

Business Dashboard

Business Editor's commentary, Business briefing, Big shot

Pages 44, 45



【法律】

Law Report

Texting from court during trials

Court of Appeal, Criminal Division

Published December 26, 2010

Practise Guidance: Text-based communications from courts

Guidance, which had immediate effect, about the use of electronic communications from courts in the course of trials was delivered in an interim Practice Guidance by Lord Judge, Lord Chief Justice, sitting alone in the Court of Appeal, Criminal Division, on December 20, 2010.

THE LORD CHIEF JUSTICE said:

Prreamble

I This interim guidance applied to proceedings, some of the factors relevant to the exercise of that discretion were contained in Paragraph 122 of the Consolidated Criminal Practice Direction: see <http://www.justice.gov.uk/criminal/procedure> (in context of [practice_direction/part1.htm](#)).

The same factors were likely to be relevant when consideration was being given to the exercise of that discretion in civil or family proceedings. The use of live text-based communications from court should be approached in the same way.

10 There was no statutory prohibition on the use of live text-based communications in open court. But before such use was permitted, the court had to be

【政治、議会】

Elections

Inner Temple

The following have been duly elected as Masters of the Bench of the Inner Temple.

Barrister Governing Benches: Tracey Ayling, QC; Peter Jackson, QC; Iain Morley, QC; Helen Davies, QC; Ian Dove, QC

Overseas Benches: The Hon Justice Baraganath, QC; Dr Colin Ong

Honorary Benches: The Hon Lord Bono; Professor Dr Koen Lenaerts, LL.M, MPA

Gray's Inn

The following have been elected Honorary Masters of the Bench of Gray's Inn: His Honour Judge Robert Hardy; Miss Elisabeth Arfon-Jones; Professor Richard Macropy, CBE; Mr Richard Pratt, QC; Mr James Cross, QC; Ms Nathalie Liewers, QC

【王室行事など】

Court Circular



Clarence House

22nd December, 2010

The Prince of Wales, accompanied by the Rt Hon David Cameron MP (Prime Minister and First Lord of the Treasury), this afternoon visited the new Queen Elizabeth Hospital Birmingham, Mindelsohn Way, Edgbaston, Birmingham.

People

- Births(誕生)
- Business Appointments(ビジネス人事)
- Deaths(死亡広告)
- Marriages(結婚)
- Obituaries(追悼記事)
- Official Appointments and Notices(公式人事、通達)

【誕生】

Births, Marriages and Deaths

The Lord is righteous in all his ways, holy in all his works. Psalm 145:17 (AV)

Births

EVANS On 18th December 2010, to Fiona and Alan, a son Hugo Matthew Cyrus. Thank you Queen Charlotte's & Chelsea.

MACARTNEY On 10th December 2010, to Charlotte Jane GOS and Richard, a daughter, Annabella Daisy.

MARTIN-JENNINGS On 18th December 2010, to Nicola (née Tisdal) and James, a son Frederick James Henry, a brother for Molly and William.

SHEPHERD On 17th December 2010, in Cheltenham to Victoria (née Howells) and Edward, a daughter, Margot Clare March.

BAINES Samuel Charles (Sam), died peacefully at home on 18th December 2010, aged 88. Loving father to Heather and Georgina. Overseas grandfather to Nick, Alist and Charlie. Dearest husband to Nicola Jane. Loving friend to many. A Norfolk man who enjoyed in being so. Private burial at Ruffly Hill, Norfolk. Birthplace, to be followed by a Memorial Service in the New Year, details will be announced shortly. No flowers please.

CLOWES Lady Diana Katherine MBE. Died peacefully in her 95th year on Sunday 19th December 2010 at Hollow Oak Nursing Home in Cumbria. Cremation at Burnley Crematorium on 23rd December to be followed in January by an interment with her late husband Sir Henry Clowes at St Mary's Eccleston for Chester.

COOKE (née Mary Josephine (née Archer)), 28th December 2010, (peacefully) at home, beloved wife of John, dearly loved mother of Richard, Peter and Janet and

【ビジネス人事】

RECENT APPOINTMENTS

Lindsay Anderson, Nick Curble and Jo Green to join **Solihull** Nobis Lewadec.

Mark Antipol to be divisional director, **Equifax Financial Solutions** and **Equifax Motor Solutions**.

James Harbour-Smith to be a non-executive director of **Pall Mall Holdings**.

Richard Barton and Pat Brown to join **Deloitte & Touche Consulting Group**.

Shuart Carron to be chief financial officer and **David Quick** chief officer group services **European Airways**.

Michael Chamberlain to be head of media at **Arthur D. Little**.

Ken Clarke to be chief executive for **Lenox Plan**.

Anne Huff to be president of the **Academy of Management in America**.

Judith van der Landt to be international marketing manager for **Sonoma**.

Tom Lawton to be head of audit and business assurance for **Robson Rhodes**.

Gary Ludington to be chairman of **Norman Broadbent International (NBI)** and managing director of **NBI and NBS**.

Anthony MacLaurin to be chief executive of **Rexam Printing**.

Simon Milne to be chief investment officer for **Murray Booth Murray's asset management division**.

【死亡広告】

Deaths

MACKINNON Rowena (née Glover). Died peacefully on 14th December 2010 aged 89. Beloved wife of the late Tom Mackinnon, mother of Charlotte and grandmother of Chloe. Will be very much missed by family and friends.

BOWKER Henry Peter, on 7th December 2010, beloved father of Kevin, Colin, Wendy, Philip and Matthew. Vale, puto deus sit.

BUCHANAN Mary (née Tucker) on 13th December 2010 peacefully at home. Mary aged 91 years of Shaftesbury (formerly of Compton Abbas). A Service of Thanksgiving takes place at St Marys Church, Compton Abbas on Friday 7th January at 2.15pm. No flowers but donations if desired to The Childrens Society may be sent to Merfield and Henstridge Funeral Directors, Ridgmont, Melbury Abbas, Shaftesbury, Dorset. SP7 0BU. Tel 01747 853552.

【結婚】

Forthcoming Marriages

MR J. DINA AND MISS M-C. DAABOUL

The engagement is announced between Johnny, son of the late Mr Elie Dina and of Mrs Dina, of Miziera, Lebanon, and Maria-Claire, eldest daughter of Mr and Mrs Elias Daaboul, of London.

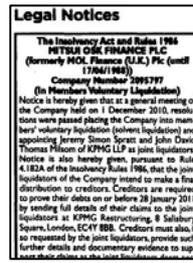
MR R. HAMBSCHE AND MISS A. KADELL

The engagement is announced between Ryan, son of Michael and Greta Hambesch and Abigail, daughter of Jerry and Aiyce Kadell. The marriage is due to take place today at St Austell, Cornwall, where their parents will be in attendance.

【追悼記事】



【公式人事、通達】



③ Picture Gallery (記事を伴わない図版)

- ✓ Articles with Illustrations (図版を含む記事)
図表、線画、地図、写真等、あらゆる種類の図版が対象となります。

【記事を伴わない図版】



【図版を含む記事】



- ※ LIMIT YOUR SEARCH の記事区分は、The Times の紙面構成に基づいています。著名人の死亡記事がObituaryではなく、News欄に掲載されるケースがあるなど、記事の内容と記事区分が一致しない場合があります。また、時代によって存在しない区分もあります。

追悼記事

The Times を初めとするイギリスの高級新聞は、追悼記事が充実しており、英国外の人物も頻繁に取り上げられています。故人の個人的な情報も書かれており、記事としての面白さが追及されています。詳細検索の [Obituaries](#) で検索してみましょう。

People
 Births
 Business Appointments
 Deaths
 Marriages
 Obituaries
 Official Appointments and Notices

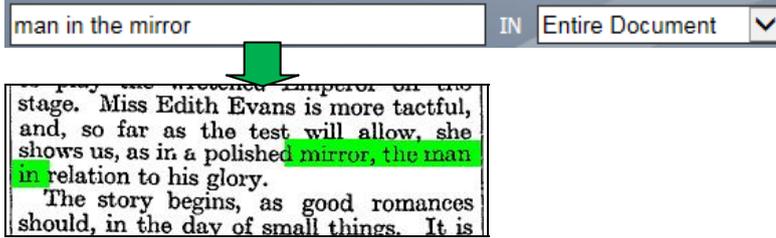
探してみよう、The Times のユーモラスな記事

- “Stuck for the perfect gifts, Santa?”(December 4th 2004)
「今年のクリスマスは、高価なクリスマスプレゼントを要求される前に、別の方法を考えませんか？」
家計を救うためのささやかな提案。
- “Yo Blair: the real meaning”(July 22nd 2006)
「ジョージ・ブッシュ米大統領とトニー・ブレア英首相のやりとりを完全掲載。さらにその会話の真の意図を解釈します」

様々な入力方法

【フレーズの検索】

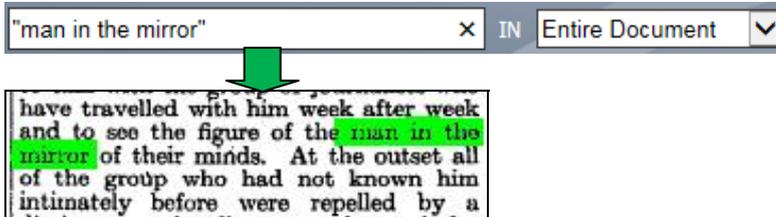
- ✓ Entire Document、Keyword、Article Title を指定してフレーズを入力すると、入力した検索語同士が、4 単語以内に順不同で近接したものを検索します(ストップワードを除く)。



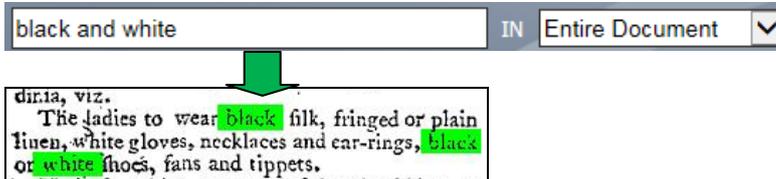
ストップワード

- ・ 索引されていない短い単語を指します(a、an、as、at、in、is、on、that、the、which など)。データベース毎に異なります。
- ・ 原則として、ストップワードはシステムにより自動的に認識され、検索語を入力する場合に、考慮する必要はありません。
- ・ ストップワードが検索語の中に含まれる場合、ストップワードは無視されるため、別の単語が記されている記事を検索する可能性があります。
(例) reaching **the** limitと入力すると、reaching **its** limitが含まれる記事も検索されます。

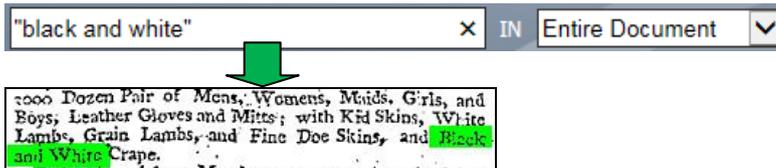
- ✓ ダブルクォーテーション(“ ”)でフレーズを囲むと、入力した語順で検索語が隣接するものを検索します。



- ✓ AND、OR、NOT を含むフレーズを入力すると、AND、OR、NOT は演算子(P17 参照)として処理されます。



ダブルクォーテーションでフレーズを囲むと、AND、OR、NOT も検索語として認識されます。



【演算子】

✓ AND

- ・ 指定した 2 単語が含まれる記事を検索します。
(例) children AND travel

✓ OR

- ・ 指定した 2 単語のうち、どちらかもしくは両方が含まれる記事を検索します。
- ・ 異表記や類義語の検索に有用です。
(例) postmortem OR autopsy

✓ NOT

- ・ 最初に指定した単語が含まれ、後に指定した単語が含まれない記事を検索します。
(例) black NOT white

NOT を使うよりもよい方法は？

一般的に、NOT を使うよりも、検索語の概念を特定したほうがよい結果が得られます。殺人以外の犯罪をとりあげた記事を探したい場合、crime NOT murder と入力するより、campus crime、hate crimes、organized crime などと入力することをお勧めします。

✓ Wn(n の部分には、任意の数字が入ります)

- ・ W は Within を意味します。
- ・ 2 単語が指定した順序で隣接し、最初に指定した単語の後 n 語以内に後から指定した単語が必ず含まれる記事を検索します。
(例) shared **W3** values と入力すると、
shared の後 3 単語以内に shared が出現する記事を検索します。

✓ Nn(n の部分には、任意の数字が入ります)

- ・ N は Near を意味します。
- ・ 指定した 2 単語の語順を問いません。その他は W と同じ働きをします。
(例) memory **N5** repressed と入力すると、
memory と repressed が順不同で 5 単語以内に出現する記事を検索します。

※ W 演算子、N 演算子は、キーワードや全文など、多くの単語を含む検索項目で最も効果的に活用することができます。

【括弧】

① 1つの検索式に、複数種類の演算子を含める場合、優先的に処理させたい部分を括弧で指定してください。

- (例) (race OR color) AND discrimination と入力すると、
race OR color を最初に、次に AND discrimination を処理します。

※ W 演算子、N 演算子を単語と括弧の間に指定しないでください。

- (例) × fleas **N10** (dogs or cats)
○ fleas **N10** dogs or fleas **N10** cats

【大文字・小文字】

✓ 大文字、小文字は区別されません。

Harry Potter と harry potter は同じ検索結果が得られます。

【特殊記号】

- ✓ アンパサンド(&)、スラッシュ(/)、ピリオド(.、イニシャルを検索する場合にご利用ください)は、一般的に検索語として認識されます。
- ✓ アポストロフィ(')は、省略形でアポストロフィ(')を使う場合やアポストロフィが含まれる名前を検索する場合には、アポストロフィを入力に含めてください。

O'Brian × IN Entire Document ▼

arrived the Dove, White, and London, Johnson, from London. Sailed the King George, O'Brian; Augustus Cæsar, Fowler; Philippa Harbin, Lee;

アポストロフィが所有格を示す場合、以下のいずれでも同じ検索結果が得られます。

occam's razor IN Entire Document ▼

occam razor IN Entire Document ▼

以下の検索では結果は得られません。

occams razor × IN Entire Document ▼

- ✓ 省略形を検索する場合、ピリオドを指定する必要はありません。以下のいずれでも同じ検索結果が得られます。

U.N. IN Entire Document ▼

UN × IN Entire Document ▼

- ✓ 2単語間に入力されたハイフン(-)は検索されません。以下のいずれでも同じ検索結果が得られます。

film-making IN Entire Document ▼

film making × IN Entire Document ▼

ハイフンが含まれる形が一般的な表現を検索したい場合はハイフンを含めて入力してかまいません。

(例) e-mail dot-com

【人名】

- ✓ 人名を入力する場合、語順は問いません。以下のいずれでも同じ検索結果が得られます。

obama michelle IN Entire Document ▼

michelle obama × IN Entire Document ▼

- ✓ イニシャルが使われている場合は、イニシャルも含めて検索したほうが良い結果が得られます。

a. o. scott IN Entire Document ▼

PARTNERSHIPS DISSOLVED.
J. H. Phillips and W. J. Lill, warehousemen and manufacturers' agents, Great Marlborough-street, W., under the style of Phillips and Lill;—W. Goode and E. Goode, printers and stationers, Mile-end-road, E., under the style of Goode Brothers.—D. J. Matthews, W. K. Scott, and W. E. Bass, lace agents, Bow Churchyard, E.C., under the style of Matthews, Scott, and Bass; so far as regards

【ワイルドカード】

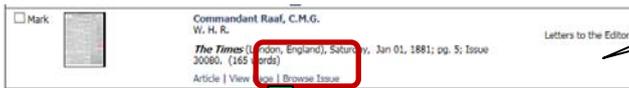
- ✓ 文字のかわりとなる語で、アスタリスク(*)、疑問符(?)、感嘆符(!)の3種類があります。以下のような検索が可能となります。
 - ・ 単語の単数形、複数形を検索する。
 - ・ 語幹が同じ単語を検索する。
 - ・ 異なる綴りを持つ単語を検索する。
綴りがあいまいな場合に利用することも可能。

 - ✓ アスタリスク(*)
 - ・ 任意の文字と置き換えられ、対象となる文字数を問いません(ゼロ文字でも可)。
(例) carib*と入力すると、carib、caribs、caribe、caribouなどを検索します。
 - ・ 指定した語幹が短すぎる場合(例:ma*)、エラーメッセージが表示されます。
その場合は、語幹を長くするなど、検索式を見直してください。

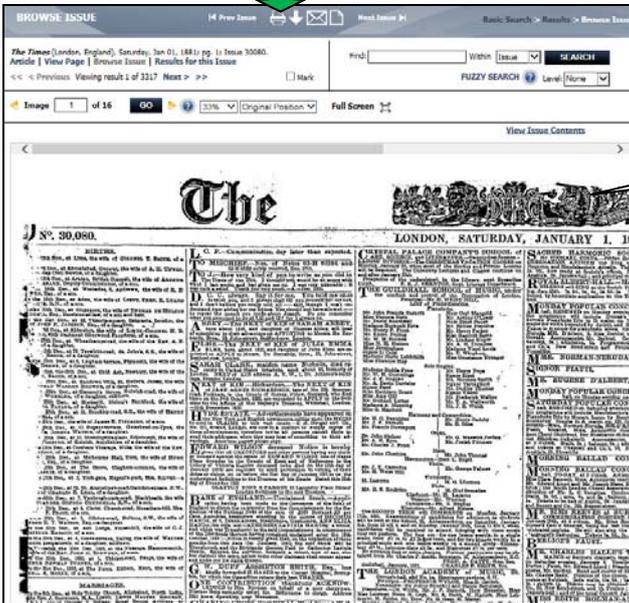
 - ✓ 疑問符(?)
 - ・ 任意の1文字と置き換えられます。
(例) psych????yと入力すると、psychology や psychiatry は検索しますが、psychotherapy は検索しません。

 - ✓ 感嘆符(!)
 - ・ 任意の0-1文字と置き換えられます。
(例) colo!rと入力すると color、colour など検索します。
- ※ 演算子(P22 参照)はあいまい検索と併用することができます。
ワイルドカードを指定した場合、あいまい検索は、ワイルドカードを指定していない単語に適用されます。

④ 記事の掲載号をブラウザ



Browse Issue をクリック。



号一覧画面 (BROWSE ISSUE) 上で (P31 参照)、記事掲載号の最初のページが表示されます。

【その他の機能・表示】



Basic Search/
Advanced Search を
クリック。

① 検索式の修正



検索条件が入力された状態で、
もとの検索画面に戻ります。

※ブラウザの「前ページへ戻る」機能を使って、検索画面に戻ると、検索条件が消えてしまいます。直近の検索条件式を残して再検索したい場合は、上記のやり方をお勧めします。

- ② 検索結果の絞り込み
- 検索結果内の再検索

検索結果内で再検索。
全文検索が行われます。

3,317件を対象に、RAILWAYを再検索すると...

1,408件に絞り込まれました。

- 検索結果のフィルタリング

出版セクション (Publication Section)、記事 (Article Type) の2種類を切り替えることができます。

- ③ 表示順序の変更
- 検索結果は、発行日の古い順に表示されています。
 - 表示順序を変更することができます。

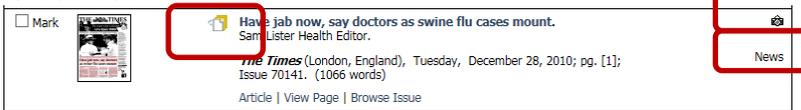
- Article Title: 記事タイトルのアルファベット順
- Publication Date - Ascending: 発行年月日の古い順 (初期値)
- Publication Date - Descending: 発行年月日の新しい順
- Relevance: 関連度の高い順

④ 別画面の表示

- ・ 検索結果は 1 画面あたり 20 件ずつ表示されます。
- ・ 検索結果が 20 件より多い場合、画面送りのための表示が出ます。
Previous(前画面)/Next(次画面)をクリック、もしくは Go To Page 欄に数字を入力し、**GO** をクリックして下さい。



⑤ その他の表示



該当記事は複数ページにまたがっています。

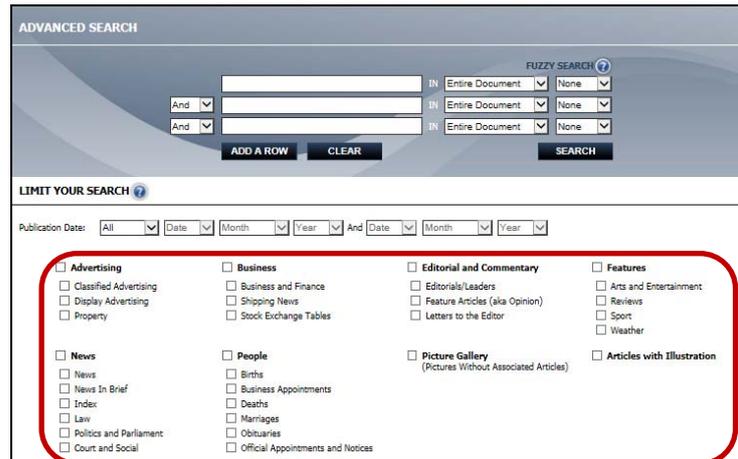


該当記事内にイメージが含まれます。

News :

該当記事の種類。

詳細検索の LIMIT YOUR SEARCH 欄(発行年月日と Articles with Illustration を除く)の各項目が表示されます。

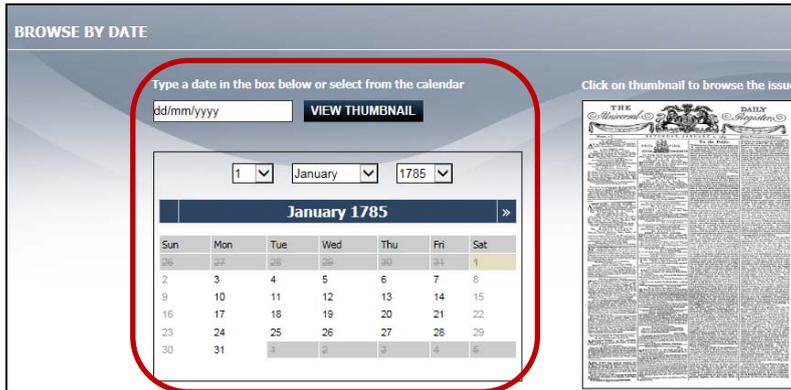


発行年月日ブラウザ画面 (BROWSE BY DATE)

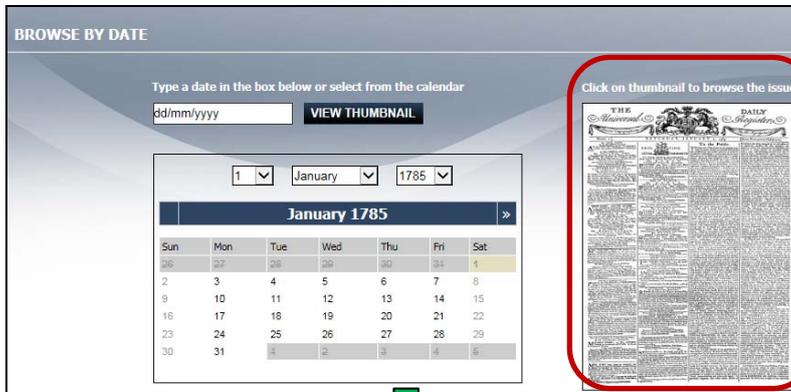
1. 画面上部にある BROWSE メニューから、Browse by Date を選択します。



2. BROWSE BY DATE ページが開きます。
日付を dd/mm/yyyy(日 2 桁/月 2 桁/西暦年 4 桁)で指定、もしくは、カレンダー上の日付をクリックすると、該当日に発行された号の第一面のサムネイル画像が表示されます。



3. サムネイル画像をクリックすると、ページイメージ表示画面 (VIEW PAGE) (P28 参照) が開き、指定した号の第一面のページイメージが表示されます。



検索履歴 (SEARCH HISTORY)

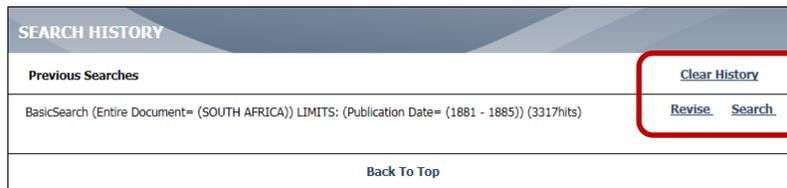
- ✓ 接続中に行った検索の履歴を表示します。
- ✓ 最後に検索したものが最初に表示され、最大 50 の検索履歴が表示されます。
- ✓ 検索結果からの再検索やフィルターは検索履歴に反映されますが、ブラウザのみの操作は検索履歴には表示されません。

【利用の流れ】

1. 画面上部にあるメニューから、Search History を選択します。
(Search History は、最初の検索実行後、メニュー上に表示されます。)



2. Search をクリックすると、検索が実行され、検索結果が表示されます。
Revise をクリックすると、検索条件が指定された状態で、もとの検索画面が表示されます。
Clear History をクリックすると、検索履歴から全検索条件が削除されます。



記事イメージ表示画面 (ARTICLE)

該当記事部分が切り取られたイメージが表示されます。

記事が複数個所にまたがる場合は、最初のイメージが表示されます。

※記事イメージを閲覧するには、Adobe Flash Player version 10.0 以上が必要です。

【利用の流れ】

検索結果ページの記事書誌情報から記事タイトル部分もしくは Article をクリックしてください。



ページイメージ表示画面 (VIEW PAGE)

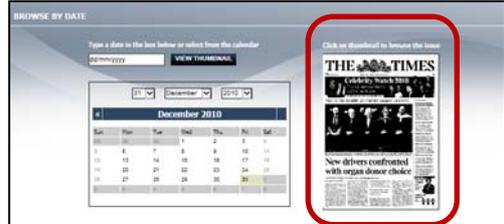
【利用の流れ】

1. 検索結果ページの記事書誌情報から View Page をクリック、もしくは発行年月日ブラウザ画面 (BROWSE BY DATE) で特定号のサムネイル画像をクリックしてください。

【検索結果ページ (ARTICLE)】



【発行年月日ブラウザ画面 (BROWSE BY DATE)】



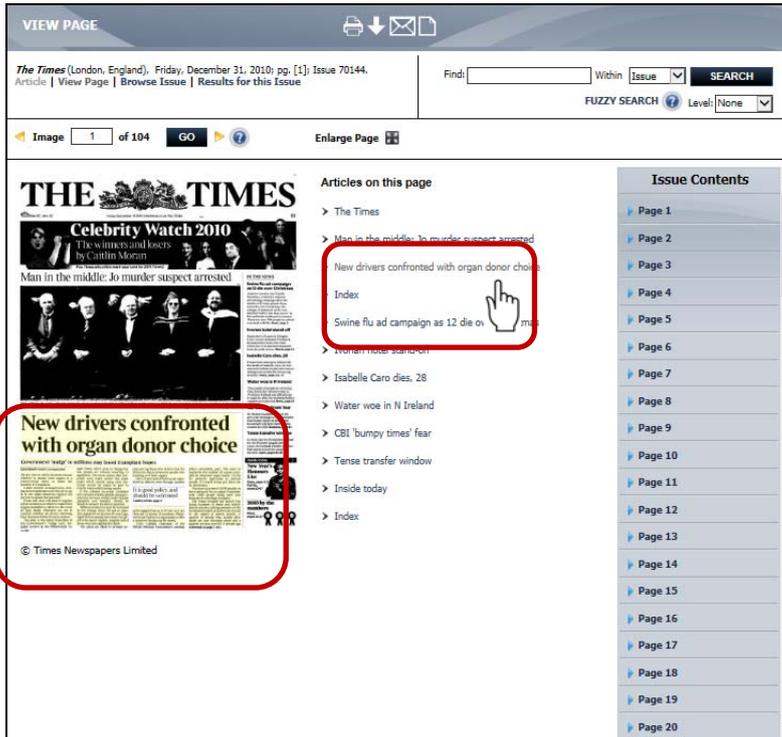
2. ページイメージ表示画面 (VIEW PAGE) が表示されます。



紙面全体のイメージ

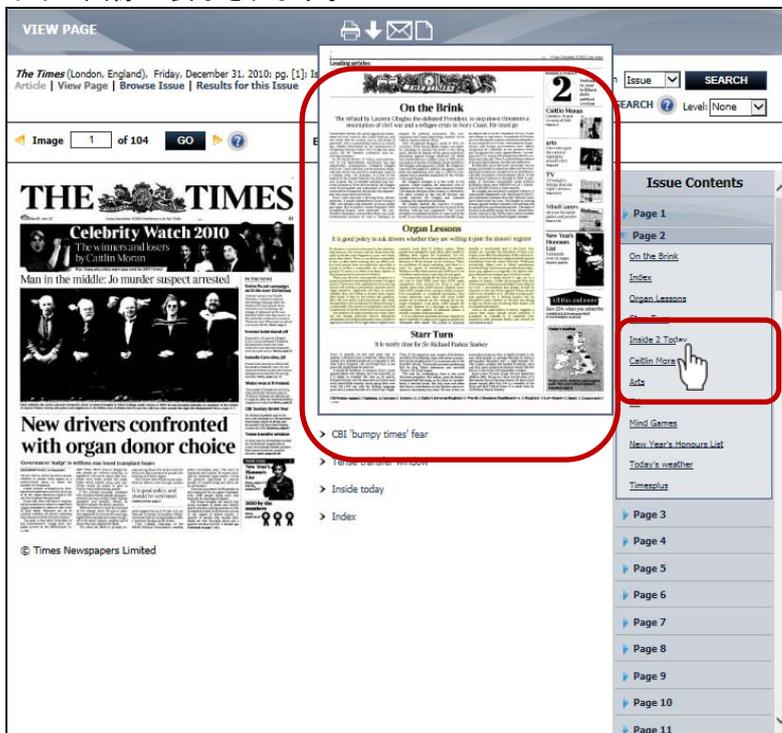
表示中のページに掲載されている記事タイトル

3. 記事タイトルにマウスをかざすと、ページイメージ中の該当記事部分の色が変わります。

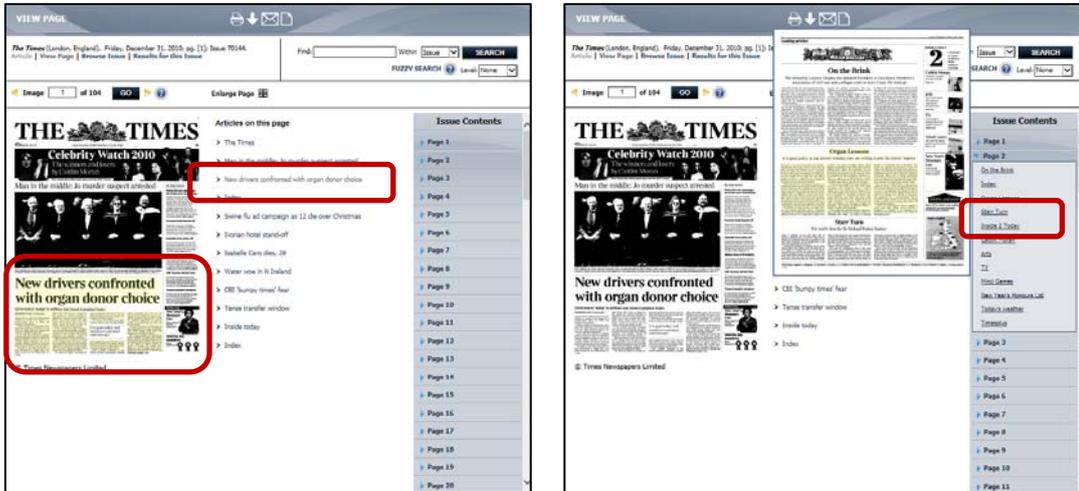


Issue Contents 内のページ番号をクリックすると、そのページに掲載されている記事タイトルが一覧表示されます。

記事タイトルにマウスをかざすと、該当記事部分の色が変わった状態で、該当ページのサムネイル画像が表示されます。



- 記事タイトルもしくはイメージ中の該当記事部分をクリックすると、記事ページ表示画面 (ARTICLE) が表示されます。



ARTICLE

Advanced Search > Results > Article

New drivers confronted with organ donor choice.
Chris Smyth Health Correspondent.

The Times (London, England), Friday, December 31, 2010, pp. [1]; Issue 70144.
(780 words)
Category: News

Article | View Page | Browse Issue | Results for this Issue

<< < Previous Viewing result 1 of 362079 Next >> Mark

Image 1 of 2 GO 33% Original Position Full Screen

New drivers confronted with organ donor choice

Government 'nudge' to millions may boost transplant hopes

Chris Smyth Health Correspondent

All new drivers will be forced to choose whether to donate their organs in a controversial move to boost the number of transplants.

Under present arrangements, driving licence applicants can choose to opt in to the organ donation register but are free to ignore the question.

From July, they will have to register either as donors or refuse to make their organs available to others in the event of their death. Ministers are yet to confirm whether all drivers renewing their licences will be forced to answer.

The plan is the latest brainchild of the Government's "nudge unit", formally known as the Behavioural Insights Team, which aims to change the way people act without resorting to legislation. The move comes after proposals were made earlier this week under which people using cash machines would be asked to give to charity when withdrawing money.

If the scheme succeeds, ministers will consider whether people using government services, which could include passports and benefits, should be forced to answer the donor question.

Millions of donors could be recruited by the change. Since the opt-in question appeared on licences 16 years ago, eight million people have been recruited to the donor register, roughly half of those who have applied for them.

The plans are likely to prompt uneasiness among those who believe that the State is trying to pressurise people into handing over their organs.

Only 29 per cent of Britons are registered as donors, even though opinion polls suggest that up to 90 per cent say they are in favour of donation. Ministers hope that by forcing people to offer a response the gap can be closed.

Tony Calland, chairman of the British Medical Association's medical

It is good policy, and should be welcomed
Leading article, page 2

Source Citation:
Chris Smyth Health Correspondent. "New drivers confronted with organ donor choice." *Times* (London, England) 31 Dec. 2010: [1]+. *The Times Digital Archive*. Web. 29 Mar. 2016.

URL:
<http://find.galegroup.com/itde/informark.do?&source=gale&prodId=TTD&userGroupName=jpkino&tabID=T003&docPage=article&searchType=&docId=1F50416721981type=multiPage&contentSet=LTO&version=1.0>

号ブラウズ画面 (BROWSE ISSUE)

1号ずつ1ページ目から全ページを閲覧する為の画面です。

【利用の流れ】

1. 検索結果ページの記事書誌情報から Browse Issue をクリックしてください。



2. View Issue Contents をクリックすると、該当号のページ番号一覧が表示されます。



Issue Contents 内のページ番号をクリックすると、そのページに掲載されている記事タイトルが一覧表示されます。

記事タイトルにマウスをかざすと、該当記事部分の色が変わった状態で、該当ページのサムネイル画像が表示されます。



記事タイトルをクリックすると、記事ページ表示画面 (ARTICLE) が表示されます。



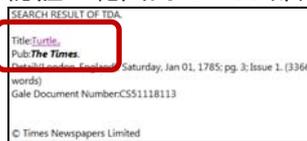
- ✓  記事の書誌引用情報を指定したアドレスに Email 送信します。E-MAIL 画面で送信先アドレス (Mail to)、Email のファイル形式 (E-mail format、HTML もしくはテキストを選択)、件名 (Subject line)、送信元アドレス (Sender e-mail)、本文 (Message) を指定し、Send をクリックしてください。



確認画面が送信され、指定したアドレスに Email が送信されます。

以下は Email のサンプルです。

認証の範囲内で Title 部分をクリックすると、該当の画面が表示されます。



- ✓  Save: 表示中の記事の書誌引用情報を自動生成し、MLA 形式で保存します。保存した書誌引用情報例



- Export to third party software: 第三者提供の文献管理ソフトを指定し、書誌引用情報をエクスポートします。



- ✓  表示中のページの URL (ブックマーク URL) を表示します (P51 参照)。ブックマーク URL 表示例



【ページイメージ表示画面 (VIEW PAGE)】

※記事ページ表示画面と共通の機能は前ページをご参照ください。

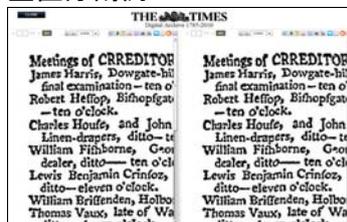


フルスクリーン表示画面の主な機能



-  指定したページイメージへ移動します。
-  イメージを拡大・縮小します。
-  イメージ表示倍率を指定します。
プルダウンメニューから選択、もしくは、任意の拡大率を数字で入力してください。
-  右方向に 90 度回転します。
-  反転表示、明るさ・コントラストを調整します。
-  マウスで指定した範囲に線を引きます。太さ、色の指定が可能です。
-  ページ全体を印刷します。
-  ページイメージを垂直もしくは水平に分割表示します。
表示を解除する場合は、 をクリックします。

垂直分割例

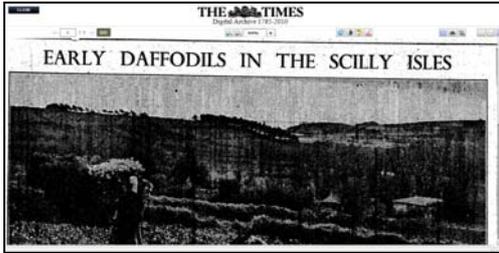


利用環境にあわせてイメージ表示を調節する

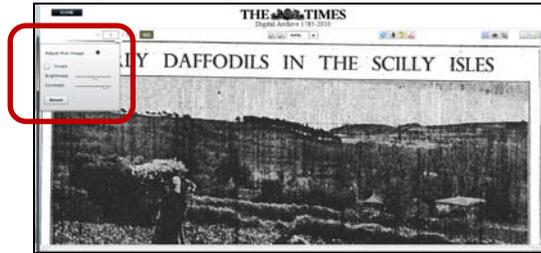
イメージはマイクロフィルム版からスキャニングされており、一部、画像が不鮮明な場合があります。

反転表示、明るさ・コントラストの調整機能を利用すると、記事に掲載されている図版がみやすくなることがあります。部屋の明るさなど、利用環境に応じた調節も可能です。

もとの表示



明るさ・コントラスト調整後



ページ番号とイメージ番号

ページ番号:

原本に印刷されたページ番号 (Page Number) で、検索や書誌事項を参照する際に利用することができます。

ADVANCED SEARCH

3 or 4 or 5 Page Number

SEARCH RESULTS

Results for Advanced Search (Page Number= (3 or 4 or 5))

Showing 1- 20 of 1771422

Mark	Image	Meetings of CREDITORS this Day at GUILDHALL. <i>The Times</i> (London, England), Saturday, Jan 01, 1785; pg. 3; Issue 1. Business and Finance (91 words)
Mark	Image	Deaths. <i>The Times</i> (London, England), Saturday, Jan 01, 1785; pg. 3; Issue 1. Deaths (38 words)
Mark	Image	Sir Richard Hill opportunely quotes Solomon, observing, That there

イメージ(Image)番号は、イメージに付与された通し番号で、原本のページ番号ではありません。"Image 1 of x"と表示されている場合、イメージの合計数のうち、1番目のイメージを表示しています。

- ・ ページイメージ表示画面 (VIEW PAGE)、号ブラウズ画面 (BROWSE ISSUE) では、号毎に、最初のページからイメージ番号が付与されます。原本でページ番号が付与されていないページや補遺ページも採番の対象となります。
- ・ 記事イメージ表示画面 (ARTICLE) では、表示中の記事イメージに付与された番号です。例えば記事 2 ページにまたがる場合は、Image 1 of 2 と表示されます。

BROWSE ISSUE

The Times (London, England), Thursday, Jan 27, 1949; pg. 1; Issue 51290.

Image 1 of 10

Gale User Account

Gale の無料ユーザ・アカウント(Gale User Account)を登録すると、アカウント内に必要な情報を保存し、データベース内の専用画面からいつでも好きな時に参照することができます。

※ アカウントは、アカウントを登録することができる Gale の他データベースと共通です(一部のデータベースを除く)。

アカウントの作成

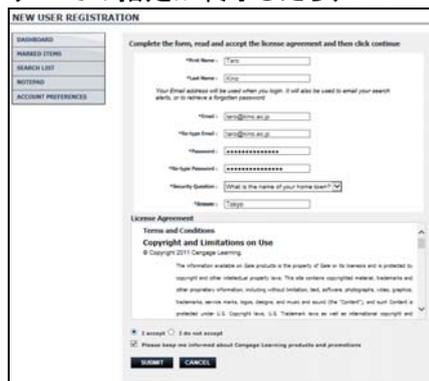
1. 各ページ画面上部のメニューから、Not signed in? LOG IN をクリックしてください。



2. Login 画面で、New User? Sign up for an account now!をクリックしてください。



3. NEW USER REGISTRATION 画面で必要事項を入力してください。
 - ・ パスワードは 6 文字以上で指定して下さい。
 - ・ Terms and Conditions に同意の上、I accept を選択してください。
 - ・ センテージ ラーニング社から商品情報などのメール送信を希望しない場合は、Please keep me informed...のチェックを外してください。
 - ・ すべての指定が終了したら、SUBMIT をクリックしてください。



4. 登録が完了すると、各ページ画面上部のメニューが、「Not signed in? LOG IN」から「WELCOME XXX」という表示にかわります。この部分をクリックすると、いつでもダッシュボードページ画面(P39 参照)が表示されます。



アカウントへのログイン

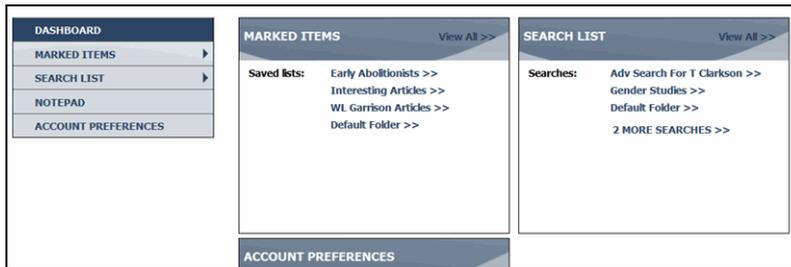
1. 各ページ画面上部のメニューから、“Not signed in? LOG IN”をクリックしてください。



2. Login 画面で、アカウント作成時に入力した Email アドレスとパスワードを入力し、Login をクリックしてください。

※ パスワードを紛失した場合は、“Forgot Password?”をクリックしてください。
アカウント作成時に入力した Email アドレスと質問に対する答えの入力を求められます。
入力した内容が正しければ、指定した Email アドレスに新しいパスワードが送信されます。

3. アカウントにログインすると、ダッシュボード画面(P39 参照)が表示されます。



一度アカウントにログインすると、各ページ上部のメニューに、“WELCOME XXX”と表示されます。この部分をクリックすれば、いつでもダッシュボード画面(P39 参照)が表示されます。



ダッシュボード画面 (DASHBOARD)

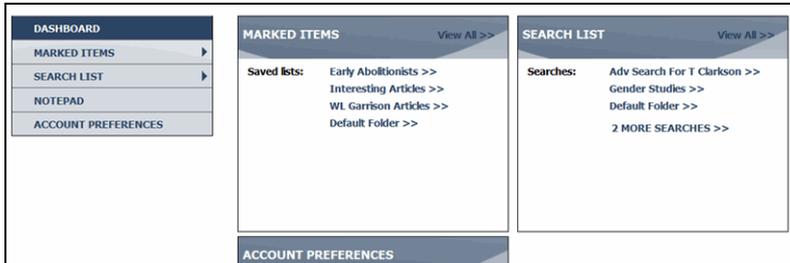
アカウント内に保存した情報を参照する為の画面です。
情報はダッシュボード画面内のフォルダーに保存します。
情報を保存するためのフォルダーを作成することもできます。作成できるフォルダー数に制限はありません。

ダッシュボード画面には以下の項目が用意されています。

- ✓ **MARKED ITEMS**
検索結果、記事イメージ、ページイメージを保存します。
- ✓ **SEARCH LIST**
検索式・検索条件を保存します。
- ✓ **NOTEPAD**
データベース付属の簡易テキスト・エディターが開きます。



- ✓ **ACCOUNT PREFERENCES**
アカウント登録の際に指定した Email アドレスとパスワード(マスク表示されています)が表示されています。
MODIFY をクリックすると、次画面で、登録内容を変更することができます。



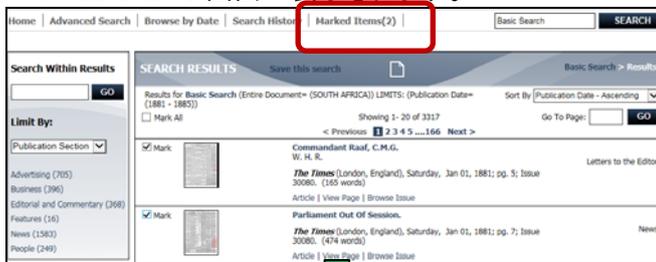
情報を保存

✓ 検索結果をアカウントに保存

1. 検索結果の中から、保存したい記事の左のチェックボックスにチェックをいれます。
Mark All にチェックを入れ、画面に表示されている全記事を選択することもできます。



2. 画面上部の Marked Items (横の数字は記事数) をクリックしてください。
MARKED ITEMS 画面が表示されます。



3. 1つ以上の記事を選択し、チェックボックスにチェックをいれてください。
Mark All にチェックを入れ、画面に表示されている全記事を選択することもできます。

4. フォルダー名を選択します。
作成済のフォルダー名他に、Default Folder を利用することもできます。
選択が終了したら **GO** をクリックしてください。

※ フォルダーを新たに作成する場合は、Create New Folder をクリックし、フォルダー名を指定後、**GO** をクリックしてください。

作成したフォルダーは、ダッシュボード画面上で削除や名前の変更が可能です。

5. フォルダーへの保存終了のメッセージが表示されます。

6. 保存した検索式は、ダッシュボード画面のメニュー上にある SEARCH LIST から呼び出すことができるようになります。
現在の接続を終了した後も Gale User Account から呼び出し、再実行することができます。



※ Marked Items 内の記事は、接続中であれば、画面上部の Marked Items をクリックして参照することができます。接続を終了すると、Marked Items はクリアされます。

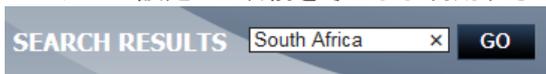
✓ 検索式を保存

1. アカウント接続中に検索履歴ページを表示させると、Save this search が表示されます。



2. Save this search をクリックすると、検索式の表示名を入力することができるようになります。

名前(30文字以内)を入力し、**GO** をクリックして下さい。
システムが設定した名前をそのまま利用することもできます。

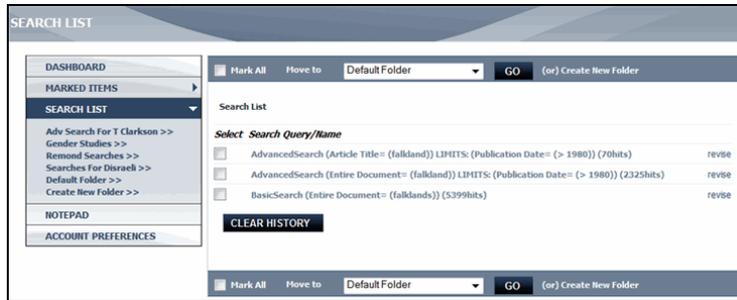


3. 検索式は、Default Folder に保存されます。
別のフォルダーに検索式を移動するには、該当の検索式にチェックを入れ、Move to から任意のフォルダーを選択し、**GO** をクリックしてください。
フォルダーを新たに作成する場合は、Create New Folder をクリックし、フォルダー名を指定後、**GO** をクリックしてください。

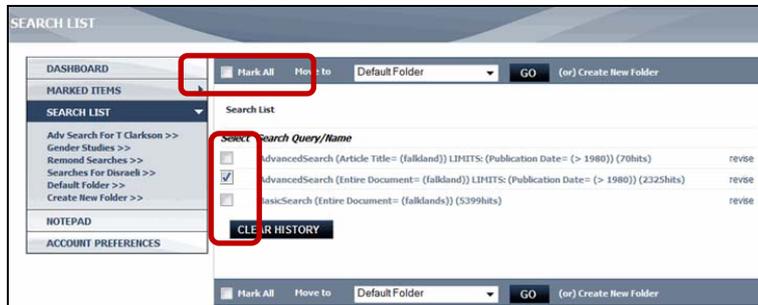


✓ 検索履歴を保存

1. アカウント接続中に検索履歴画面 (SEARCH HISTORY) を表示すると、SEARCH LIST 画面左に DASHBOARD メニューが表示されます。



2. 1つ以上の検索式のチェックボックスにチェックをいれてください。Mark All にチェックを入れ、全検索式を選択することもできます。

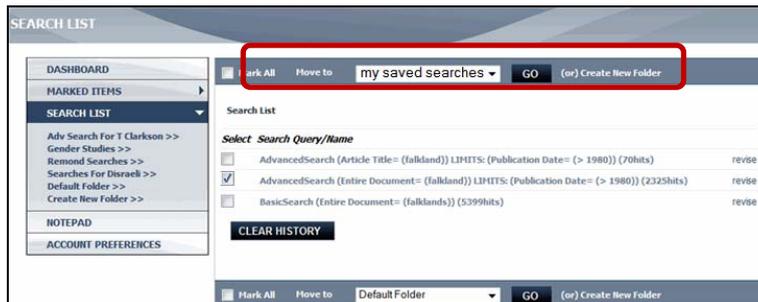


3. フォルダ一名を選択します。作成済のフォルダ一名の他に、Default Folder を利用することもできます。

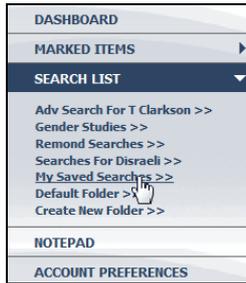
選択が終了したら、**GO** をクリックしてください。

フォルダ一名を新たに作成する場合は、Create New Folder をクリックし、フォルダ一名を

指定後、**GO** をクリックしてください。

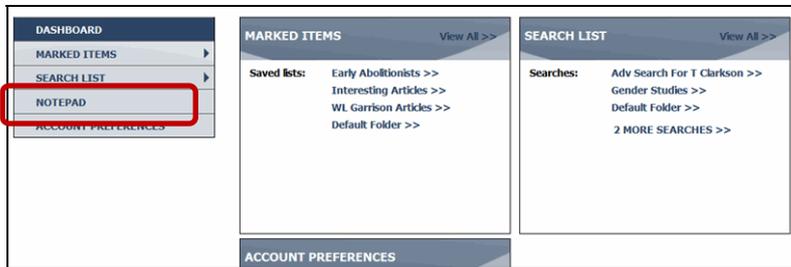


4. フォルダーへの保存が終了した旨メッセージが表示され、ダッシュボード画面のメニュー上にある SEARCH LIST から、保存した検索式を呼び出すことができますようになります。

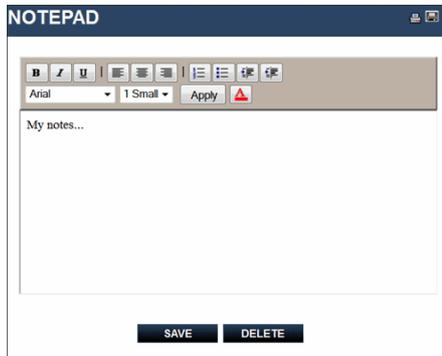


5. 保存した検索式は、現在のセッションを終了した後も Gale User Account から呼び出し、再実行することができます。

✓ ノートを保存

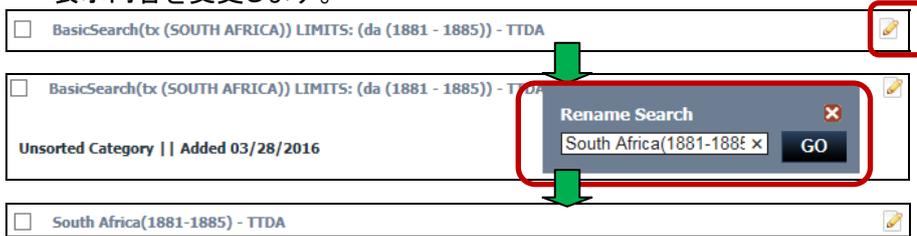


- ・ ダッシュボード画面に用意されている手軽な“NOTEPAD”です。フォントの種類・サイズ、色を選択できるほか、ボールド体、センタリング、インデントなどの基本機能も備えています。画像を含めることはできません。
- ・ 入力できる文字は英数字のみです。
- ・ 印刷、html 形式でのファイルダウンロード機能も搭載しています。
- ・ 1データベースあたり1セットのノートを利用することができます。
- ・ データ容量の上限は 2MG です。それ以上のデータを入力しようとすると、エラーメッセージが表示されますので、不要なデータを削除してください。
- ・ “NOTEPAD”は、ダッシュボード画面からいつでもアクセス・編集することができます。



【ダッシュボードの各機能】

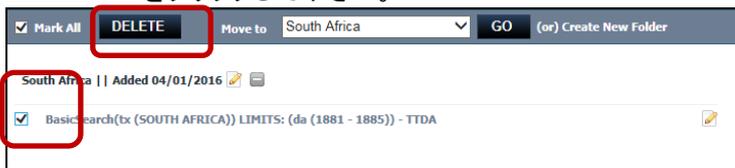
- ✓  表示内容を変更します。



- ✓ フォルダを削除するには、画面左のダッシュボードメニュー上で、フォルダ名右横の X をクリックして下さい。



- ✓ 検索式を削除するには、検索式左のチェックボックスにチェックを入れ、**DELETE** をクリックして下さい。



ブックマーク URL (BOOKMARK)

表示中の検索結果画面、記事イメージ表示画面、ページイメージ表示画面の URL(ブックマーク URL)を表示します。

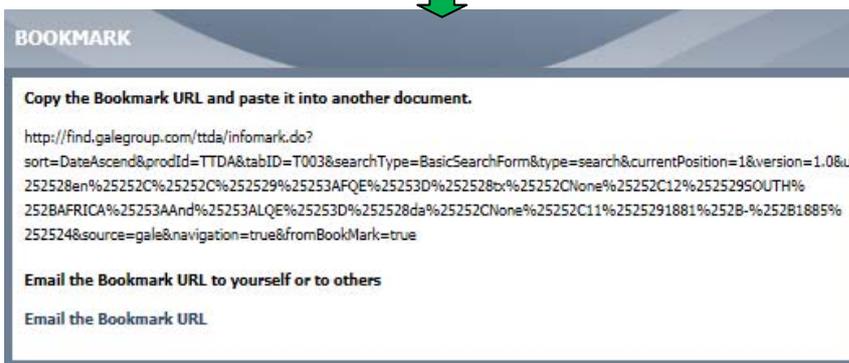
ブックマーク URL は、新たに接続を開始した場合にも有効です。

※ ブックマーク URL は、後で利用する為、手元にコピーして保存しておいてください。

※ ブラウザに表示される URL は利用しないでください。



The screenshot shows the search results interface. On the left is a sidebar with 'Search Within Results' and 'Limit By' options. The main area displays search results for 'Commandant Raaf, C.M.G.' and 'Parliament Out Of Session.' A red box highlights a bookmark icon in the top right corner of the search results area.



The screenshot shows the 'BOOKMARK' page. It contains the instruction 'Copy the Bookmark URL and paste it into another document.' followed by a long URL: `http://find.galegroup.com/ttda/infomark.do?sort=DateAscend&prodId=TTDA&tabID=T003&searchType=BasicSearchForm&type=search¤tPosition=1&version=1.0&use252528en%25252C%25252C%252529%25253AFQE%25253D%252528bx%25252CNone%25252C12%252529SOUTH%25252BAFRICA%25253AAnd%25253ALQE%25253D%252528da%25252CNone%25252C11%2525291881%25252B-%25252B1885%252524&source=gale&navigation=true&fromBookMark=true`. Below the URL are options to 'Email the Bookmark URL to yourself or to others' and 'Email the Bookmark URL'.

セッションの終了 (LOG OUT)

- ✓ 画面上部のメニューから Change Databases をクリックすると、ご契約いただいているデータベースの選択画面に移動します。
- ✓ LOG OUT をクリックすると、セッションを終了し、ご所属の機関の図書館ページに戻るか (Library home page)、The Times Digital Archive に接続し、新たな検索を開始するか (Start a new session) を選択する画面が表示されます。



※ Gale User Account からログアウトするためには、データベースの接続を終了してください。

補足

以下は The Times Digital Archive を検索するための参考情報です。

皇室・貴族

- ✓ 王子や王女が生まれると、終生 Duke もしくは Duchess の称号が与えられます。
- ✓ 以下は、王室にのみ用いられる公爵の位です：
Edinburgh, York, Gloucester, Kent, Sussex, and Clarence
- ✓ Prince Edward(エドワード王子)や Earl of Wessex(ウエセックス伯爵)の称号は、逝去に伴い息子に引き継がれます。
- ✓ 王室関連の情報を参照する場合、The Times では Prince/Princess、Duke/Duchess の称号が混在しています。例えば、現在の Duke of York(ヨーク公爵)は、“Court Page”(王室ページ)では Duke of York として、第一面では Prince Andrew として報道されたりします。
- ✓ 王室以外の最も高い位は dukedom(公爵)です。下記は、位の高い順に示した5つの世襲の位です。2-3 の重要な例外を除き、1964 年以降、新たな称号は授与されていません。

男性	女性
Duke	Duchess
Marquess or Marquis	Marchioness
Earl	Countess
Viscount	Viscountess
Baron	Baroness

- ✓ Life Peers (一代限りの貴族)、Lords Spiritual (聖職の上院議員、Bishops (司祭)や Archbishops(大司教))、Law Lords(上院の法官議員)という立場の人も存在します。これ以外の世襲貴族の大半は、Lord もしくは Lady という呼称で紙面に記載される傾向にあります。
- ✓ 一代限りの位は、一代限りの貴族は、位を授けられた人物一代限りのものです。新年および国王/女王誕生記念叙勲リストにおいて、国王、女王によって著名な男女に対して授与されます。
- ✓ Peer of the realm は、成年時に上院に列する権利が生ずる世襲貴族を指します。
- ✓ 世襲貴族の位は、父から長男へ、息子がいない場合は、最も近い男性親族に受け継がれます。父から息子に称号が受け継がれる際、新たな Lord は 2nd Lord となり、そのまた息子に受け継がれる場合は、3rd Lord となります。しかし、The Times では、常に 2nd、3rd を含めず Lord とのみ記しています。Lord Russell 検索すれば、1 世以降の全ての Lord Russell が対象となりますので、特定の Lord Russell に関する情報を探す場合は、発行日の範囲指定などと併用してください。
- ✓ さらに、Lord Russell of Killowen、Lord Russell of Liverpool など、呼称に地名が含まれるケースもあります。このような地名も検索に含めてみてください。
- ✓ 世襲貴族の妻、息子、娘は、途中から呼称が変わる場合があります。例えば、元首相 Anthony Eden は Sir Anthony Eden として知られていますが、後に 1st Earl of Avon もしくは Lord Avon となります。

軍の階級

- ✓ 以下は現在の英国の軍の階級です。階級は時間と共に変化しています。
- ✓ 個人の階級はしばしば省略形が用いられています。

【将校の階級】

陸軍 (Army)	空軍 (Royal Air Force)	海兵隊 (Royal Marines)	海軍 (Royal Navy)
Field Marshal	Marshal of the Royal Air Force	–	Admiral of the Fleet
General	Air Chief Marshal	–	Admiral
Lieutenant General	Air Marshal	–	Vice-Admiral
Major General	Air Vice-Marshal	Major General	Rear Admiral
Brigadier	Air Commodore	Brigadier	Commodore
Colonel	Group Captain	Colonel	Captain
Lieutenant Colonel	Wing Commander	Lieutenant Colonel	Commander
Major	Squadron Leader	Major	Lieutenant-Commander
Captain	Flight Lieutenant	Captain	Lieutenant
Lieutenant	Flying Officer	Lieutenant	Sub-Lieutenant (junior to military and air force ranks)
Second Lieutenant	Pilot Officer Acting Pilot Officer (junior to Second Lieutenant)	Second Lieutenant	Midshipman (junior to military and air force ranks)

【下士官その他の階級】

陸軍 (Army)	空軍 (Royal Air Force)	海兵隊 (Royal Marines)	海軍 (Royal Navy)
Warrant Officer Class 1	Warrant Officer Master Aircrew Master Signaller Master Engineer Master Air Electronics Operator Master Air Loadmaster	Warrant Officer Class 1	Warrant Officer
–	–	Warrant Officer Class 2	–
Staff Corporal Staff Sergeant	Flight Sergeant Chief Technician	Colour Sergeant	Chief Petty Officer
Corporal of Horse Sergeant	Sergeant	Sergeant	Leading Rate (junior to military ranks of Corporal and Bombardier)
Corporal Bombardier	Corporal	Corporal	–
Lance Corporal Lance Bombardier	–	Lance Corporal	–
Private, including: Trooper, Gunner, Sapper, Signaller, Guardsmen, Fusilier, Kingsman, Rifleman, Ranger, Airtrooper, Driver, Craftsman	Junior Technician Senior Aircraftman/woman Leading Aircraftman/woman Aircraftman/woman	Marine	Able Rate Ordinary Rate

政党

✓ 以下は 1700 年代から現在までの政党をアルファベット順に示したものです。

- British Centre Party
- British National Party
- Coalition
- Communist Party of Britain
- Conservative Party (also known as the Conservative And Unionist Party)
- Green Party of England and Wales
- Labour Party
- Legalise Cannabis Alliance
- Liberal Democrats
- Liberal Party
- National Democrats
- National Government
- Natural Law Party
- Official Monster Raving Loony Party
- Plaid Cymru
- Progressive Democratic Party
- Revolutionary Communist Party of Great Britain
- Scottish National Party
- Social Democratic and Labour Party
- Social Democratic Party
- Socialist Equality Party
- Socialist Labour Party
- Socialist Party
- Socialist Party of Great Britain
- Socialist Workers Party
- Third Way
- Tory (another name for the Conservative Party or a supporter of)
- UK Independence Party
- Ulster Democratic Unionist Party
- Ulster Unionist Party
- Whig (became known as the Liberals in 1828)

参考サイト

- ✓ GALE Interviews:
センゲージ ラーニング社の利用者インタビューサイトです。
<http://interviews.cengage.jp/>



- ✓ The Times 物語:
The Times の 200 年余にわたる歴史の数々のエピソードを紹介したセンゲージ ラーニング社のサイトです。
<http://newsvault.cengage.jp/nvdb/the-times-digital-archive/the-times-stories/>



- ✓ マニュアルサイト:
本ユーザガイドをはじめ、Gale Primary Sources、Gale NewsVault、Gale の各データベースのユーザガイドを公開しています。紀伊國屋書店のサイトです。
<http://www.kinokuniya.co.jp/03f/denhan/gale/manual.htm>



実践編

The Times は、大英帝国全盛期の世論を代表し、数々の歴史的事件の証人となったのみならず、実際に歴史を動かし、世界を変える力を持った稀有な新聞でもあります。The Times が目撃した歴史的瞬間、The Times が歴史を動かした瞬間を The Times Digital Archive で検索してみましょう。

※ より詳しい情報は、センゲージ ラーニング社のサイト、The Times 物語に掲載しています。各項目の最後に記した URL からアクセスして下さい。

郵政省との戦い（1807 年）

タイムズ紙が創刊された頃、イギリスの新聞にとって、外国のニュースの情報ソースは外国の新聞だった。ところが、外国の新聞記事の流通は政府の統制の下に置かれ、新聞社が自由に翻訳することは禁止されていた。外国の新聞の翻訳は郵政省で行なわれ、新聞社は翻訳された記事を受け取る代わりに郵政省に毎年代価を支払わなければならなかった。郵政省の役人に賄賂を贈り、外国の記事をいち早く入手しようという慣行も見られた。

タイムズ紙創業者の息子ジョン・ウォルター二世は政府の統制を潜り抜ける方法を見出すべく、自前の特派員と翻訳家を抱えることにしたが、これが郵政省の役人の恨みを買うことになる。

大陸でナポレオンとの戦争が起こっていた頃、外国紙の情報が郵政省を通じて入らなくなった時、タイムズ紙は郵政省への支払いを止めた。郵政省の役人はグレイブセンドに船で乗り込み、タイムズ紙宛の郵便物を押収した。タイムズ紙の抗議に対して、郵政省は、郵政省以外のチャンネルを通じて外国の新聞を受け取ることは禁止されているとの型通りの声明を出した。

タイムズ紙は、郵政省との争いを記事にし、公然と郵政省を批判した。この後、タイムズ紙は政府をはじめとする諸々の特定の利害を批判の俎上に載せる際に公共に訴える戦略を取るようになる。

「郵政省は政府にとって不名誉な組織だと見なさねばならない。低劣な精神が郵政省という組織の隅々まで浸食し、個人の強欲さのために公共の便宜が犠牲にさらされている。自らが受けた仕打ちに対して、本紙に抗議する権利があるのは言うまでもない。」(1807 年 5 月 9 日の記事)

「敢えて言うなら、(郵政省の)フリーリング氏とスタンホープ氏は、本紙宛の郵便物を意図的に遅配するという不当な行為を黙認したのである。スタンホープ氏がこれらの行為から利益を得ていたことを証明する用意も本紙にはある。この二年間本紙はフリーリング氏に対して抗議の意思表示をしてきたが、氏は、民間人が外国の新聞を受け取ることは法に違反する行為であり、郵政省が唯一流通する権利を議会によって与えられているのだと、厚かましくも言い立てたのだ。」(1807 年 5 月 12 日)

郵政省は、5 月 9 日の記事を名誉棄損としてタイムズ紙を告発したが、5 月 14 日タイムズ紙は、「郵政省から告発を受けたが、このような脅しにあっても本紙は微塵も怯むものではない。」(1807 年 5 月 14 日)と、まったく譲る気配を見せない。

タイムズ紙と郵政省はついに裁判所で争われたが、郵政省の不正に対するタイムズ紙の告発は証拠がなく、タイムズ紙の勝訴にはならなかった。

<http://newsvault.cengage.jp/R0E0H>
<http://newsvault.cengage.jp/XqKtZ>
<http://newsvault.cengage.jp/CIn80>

最新の印刷技術の導入（1814年）

タイムズ紙が創刊された頃、印刷はまだ手動で行われていたが、創刊後20年ほど経過すると、技術革新の波が押し寄せるようになった。

タイムズ紙の印刷技術に大きな転換を与えることになったのは、蒸気機関である。19世紀初めにイギリスに来たドイツ人技師フレデリック・ケーニヒは、蒸気機関を動力とする平圧式印刷機を開発、さらにシリンダー印刷機も製作して効率をさらに高め、印刷機の機械化を一気に推し進めた。

ケーニヒは、最新の機械をモーニング・クロニクル紙のジェームズ・ペリーとタイムズ紙のジョン・ウォルター二世に見せたようだ。価格が高すぎるため購入を躊躇ったペリーに対して、ウォルターはこの最新の機械が将来、自身の経営する新聞に多大な経済的恩恵をもたらすことを即座に見抜き、その場で2台購入を決めたと言われる。

1814年11月28日、タイムズ紙は、新聞史上初めて蒸気機関を利用した印刷機により印刷され、翌11月29日の一面に次のような案内が掲載された。

「本日、本紙は公共の方々に向けて、印刷に関わる最大の改良の成果を提供いたします。本記事を読む読者の皆様は、巧みの装置が昨夜世に送り出したタイムズ紙の数千部の中の一部を今手にしておられます。人間の労力を軽減し、速度においてあらゆる人間の力を凌ぐ、ほとんど有機的とも言える機械が発明されたのです。」

<http://newsvault.cengage.jp/fqCAo>

<http://newsvault.cengage.jp/53X93>

ゴロヴニン事件（1817年）

十九世紀になると、日本近海に外国船が来航し、鎖国体制下の日本の沿岸地域に緊張が走る。蝦夷にもロシアのゴロヴニン率いるディアナ号が通商を求めて来航したが、松前藩に拿捕され、ゴロヴニン他乗組員は抑留された（ゴロヴニン事件）。解放後、ゴロヴニンは、この時の体験をロシアで『日本幽囚記』として刊行した。

事件の6年後、タイムズ紙に『日本幽囚記』を紹介する記事「日本」（1817年12月23日）が掲載された。1818年1月22日には『日本幽囚記』からの抜粋英訳が掲載される。12月23日の記事は、「最近興味深い著作がペテルスブルク宮廷の認可を得て刊行された。ロシア軍艦の艦長によるこの著作は、2年以上に亘る日本での抑留の経験と観察を記録したものである。」という書き出しで始まり、ゴロヴニンらが遠征に乗り出し、松前藩により抑留され、解放されるまでの経過を詳しく紹介している。

当時のイギリスの新聞は、外国の情報は外国紙など国外の情報源に依存するのが普通であり、ゴロヴニンの著作の紹介もその慣習に基づいている。この記事は、タイムズ紙の日本に関する記事の中では、実際に日本を訪問した人物の見聞に基づいた最も早い時期のものである。

<http://newsvault.cengage.jp/KXPIt>

キャロライン王妃事件（1820年）

ジョージ四世は若いころから素行が悪く、浪費も桁外れだったが、妃キャロラインに対する仕打ちも多くの同時代人の反発を招いた。

ジョージには結婚以前から数人の愛人がいて、結婚後もその関係は続いていた。子供は出来たものの、二人の間は次第に疎遠となり、遂に別居。ジョージは離婚のための口実を見つけていたようだ。キャロラインが外国に滞在している間も密偵を送りこんで、キャロラインの生活を監視していたらしい。イタリア滞在中に侍従の男との間に不貞を働いた疑いがキャロラインに浮上すると、王妃の特権を剥奪し国王との結婚を解消する王妃に対する刑罰法案が議会で提出された（キャロライン王妃事件）。

タイムズ紙はキャロラインを擁護する論陣を張り、キャロラインを擁護した。離婚を承認する法案が議会で提出されると、離婚を拒否するキャロラインは、ジョージに対する書簡を書き、これがタイムズ紙に独占的に掲載された（1820年8月20日）。コベットの起草になる書簡は、キャロラインの弁護士を通じてタイムズ紙の主筆トーマス・バーンズの手に入ったようだ。

離婚承認法案は最終的に議会で否決され、キャロラインは妃の地位に止まるが、その後もジョージの戴冠式への出席を拒まれるなど、悲運は続く。そしてジョージの国王即位の翌年、急逝した。

<http://newsvault.cengage.jp/tGHWI>

ジョージ四世の追悼記事（1830年）

ジョージ四世が逝去した時、タイムズ紙は追悼記事の中で「亡き王には、その生涯に亘って多くの世代の親友がいたが、彼らの性格は動物的放縦を超えるものではなかった。その親友の中には、道徳的な属性は無論のこと、知的な属性の点で卓越した人物の名前を一人たりとも、見出すことはできない。」と、亡き王に鞭打つような言い方をした。

この記事が王に対する名誉棄損として、セント・ジェームズ・クロニクル紙が噛み付いたが、タイムズ紙は動くことなく、更に追い打ちをかけるような記事を出した。「我々はこれまで、恨みや個人的な感情は抜きにして、王の悪しき行いを教訓や警告の意味で記事の中で指摘することが責務であると考えてきた。王に優れた点があるのであれば、それを賞賛することに喜びを見出しただろう。だが、事実は正反対だった。亡き王ほど、その死を同胞から嘆き悲しまれることのない人はいるだろうか？誰がその死に涙を流しただろうか？」

<http://newsvault.cengage.jp/Jv9Vt>

穀物法（1845年）

穀物法をめぐる議論の中で、基本的に、自由貿易を志向する産業家の立場に立ったタイムズ紙は、穀物法反対の論陣を張った。

1845年12月4日、次の記事を掲載する。「内閣の決定はもはや秘密ではない。1月の第1週には議会が招集され、女王の勅語の中で穀物法の最終的廃止に向けた審議が勧告されることになるだろう。」

この記事が引き起こした騒ぎは大きかった。首相のロバート・ピールは女王への書簡の中で、「陛下の臣下が穀物法の即時全面的廃止に全会一致で賛成したとの記事は全く根拠のないものです」と弁解したが、公には記事に対する反論は行なわなかった。

最終的に、穀物法は1846年ピール内閣により廃止された。

<http://newsvault.cengage.jp/LRCI1>

日本の地震報道（1855年、1891年）

安政三大地震と呼ばれる東海・南海・江戸地震の中で、タイムズ紙で報じられたのは、1854年12月23日の東海地震のみである。地震発生のほぼ1年後に掲載された記事「日本の地震—通信員から」(1855年12月15日)は、下田でこの地震を体験したロシア軍艦ディアナ号の航海日誌を英訳して掲載したものだ。津波が数回にわたりディアナ号を襲い、混乱の中で乗組員が必死で対応する様子がほとんど十五分刻みで克明に記録されている。

濃尾地震は発生2日後の1891年10月30日にロイター通信社からの横浜発の情報として「日本の恐るべき地震」という見出しで報道されている。記事では、詳細は分からないとしながらも、大阪と神戸の被害が大きいと報じている。神戸に多くの外国人が居住していたことも原因の一つであろうが、この地震はタイムズ紙の大きな関心を引いたと見えて、新しい情報が入るたびに続報が出た。義捐金や支援物資に関する記事や正確な事実を伝えようとする日本の外交書記官からの投書も見られ、新聞における近代的な地震報道の原型を見ることが出来る。

すでにこの頃には、記事の中に「地震と火山の国の日本」という表現が見られ、この地震が起きる四年前に設立された日本地震学会の設立についても、大きく紹介している。

<http://newsvault.cengage.jp/PpsIn>

明治三陸沖地震（1896年）

1896年6月15日、明治三陸地震が発生した。この地震の第一報がタイムズ紙に掲載されたのは地震発生21日後の7月6日と遅い。しかも第一報は、新聞への投書である。「電信によれば、6月17日に日本の東北の海岸で巨大な津波が発生し、2万7千人が犠牲になったとのことである。同じ日にヨーロッパで振動が記録された事実は確認できていないが、ヴィッチェンティーニ教授の地震計が15日と16日にパドヴァでこの地震を震源とすると思われる地殻変動を記録することが出来た。日本からヨーロッパまで地殻の振動が伝わるのに約45分かかり、日本とイギリスの時差が9時間であるから、日本で地震が発生したのは6月15日の午後8時30分、16日の午前5時と午前9時と推定される。ココホワイト島で最初に地震計が振れたのは日本時間6月15日午後8時である。保守作業で運用停止したため、翌日の振動の記録はない。」

投書の主はイギリス南部のホワイト島のジョン・ミルン。明治九年に来日し、日本の地震学の礎を築くにあたり大いに功績のあった人物である。1887年1月7日の記事「日本の地震学」でも、「過去11年のあいだにイギリスの有能な地質学者や鉱山技師が来日し、日本の地質学を高いレベルに上げるのに大いに貢献した」と報じ、ミルンを「日本地震学会の創設者にして中心人物」と紹介している。ミルンは日本人と結婚し、明治三陸地震の前年、英国に帰国し、ホワイト島に住んでいた。

<http://newsvault.cengage.jp/tLWsG>

欧米使節団（1860年、1862年）

開国後、諸外国と通商条約を締結した江戸幕府は、条約締結の事後処理のために、1860年（万延元年）の遣米使節団と1862年（文久二年）の遣欧使節団を派遣した。両使節団には福沢諭吉が加わったことも知られている。

遣米使節団について、タイムズ紙では1860年6月2日に、「日本人はついに国際社会との交流に向けて一歩を踏み出した」との書き出しで始まる記事の中で詳しく取り上げている。

遣欧使節団の方はイギリスが訪問国の一つだったため、イギリス各紙は大きく取り上げた。中でもタイムズ紙の報道は、記事の数だけ見ても他紙を上回っていたと言われている。1862年4月4日を第一報として、4月7日、10日、11日、14日、15日、16日、22日、24日、28日、29日、5月2日、3日、6日、8日、9日、12日、14日、15日、16日、17日、19日、20日、21日、26日、28日、29日、30日、31日、6月3日、9日、11日、13日、14日と、4月上旬から6月中旬にかけて、ほぼ2日に1回の割合で報じている。使節団がフランス経由でイギリスに到着したのが4月30日、イギリスを離れオランダに向かうのが6月12日である。タイムズ紙は使節団がイギリスに到着する前、フランスに滞在していた頃から、その動向を紹介していたことになる。

<http://newsvault.cengage.jp/Jk51t>

普仏戦争（1870年）

1870年に勃発した普仏戦争で、プロイセンを率いた鉄血宰相ビスマルクは戦争遂行のためには、超大国イギリスの世論を味方につける必要があると考え、駐英大使ベルンシュトルフにある秘策の実行を命じた。

開戦一週間後の1870年7月24日、ベルンシュトルフの命令で、部下のクラウゼ男爵がある文書を携えてタイムズ紙の主筆ディレーンを訪問した。クラウゼがディレーンに見せたのはプロイセンとフランスの間で数年前に交わされた密約だった。そこでは南北ドイツの統一連邦をフランスが承認するのと引き換えにプロイセンは、フランスがベルギーを征服した場合にそれを支持するとされていた。クラウゼが携えたベルンシュトルフのディレーン宛手紙には、「(本文書は)イギリス国民がこの上ない利害関心を有するものですが、文書の信憑性は保証します。」と書かれていた。

翌日、1870年7月25日のタイムズ紙にこの文書が原文のフランス語のまま掲載された。この記事がもたらした衝撃は甚大で、ビスマルクの思い通りの展開となった。

<http://newsvault.cengage.jp/5ShNz>

世界一周旅行（1873年）

観光旅行の起源は、産業革命を経て鉄道や船舶などの交通手段が発展した十九世紀に辿りつく。世界最初の旅行代理店の創始者トーマス・クックは、世界一周旅行の企画を構想し、自ら大型汽船による世界初の世界一周旅行に添乗した。

旅行中、クックはタイムズ紙に旅行の経過報告を送っていた。その報告に基づく記事「世界一周(Round the World)」が1873年の1月から3月にかけて4回に分けてタイムズ紙に掲載されている。タイムズ紙の読者は世界初の世界一周旅行を紙上で追体験することで、海外への思いを募らせたことだろう。

<http://newsvault.cengage.jp/whByI>

義和団の乱（1900年）

ジョージ・アーネスト・モリソンは、1897年にタイムズ紙北京特派員として着任、激動の東アジアに関する記事をロンドンに送り続けた。幾多のスcoopを含むその記事は、モリソンしか知りえない情報源に基づくものが多く、タイムズ紙の東アジア報道は一頭地を抜いていた。

中国社会へのキリスト教の浸透に反対する局地的な排外的運動として1900年に始まった義和団の乱は、6月に清朝が列強諸国に宣戦布告するに及び、清朝と列強諸国の戦争の性格を帯びるようになった。北京の公使館街が清朝軍に包囲され、多数の外国人が8月まで2ヵ月間籠城を余儀なくされるようになるが、その中にモリソンがいた。

モリソンは、この籠城の経験を記事にしてタイムズ紙に掲載した。1900年10月13日と15日の「北京公使館街の包囲」という長文記事である。位置関係がわかるよう、公使館街の平面図も掲載したこの記事は、籠城を実体験した特派員による記事という点で、歴史的な価値を持つ。

<http://newsvault.cengage.jp/r0CzW>

露清満州協定（1901年）

1901年1月3日、モリソンの親日反露報道を象徴する記事が、タイムズ紙に掲載された。「露清満州協定」という見出しのこの記事は「満州南部の重要都市、瀋陽をロシアが軍事占領し、行政をロシアの保護下に置くことに関する協定がロシアと清国の間で調印された」との書き出しで始まり、協定の九条項を列挙している。

ロシアによる満州保護領化へ向けた布石として調印されたこの協定は、モリソンによってすっぱ抜かれ、タイムズ紙のスクープ記事は世界をあっと言わせた。日本の抗議に遭い、結局ロシアは協定の破棄を迫られる。東アジア近現代史の中で、新聞のスクープ記事が政治外交に影響を与えた例の一つである。

<http://newsvault.cengage.jp/r0CzW>

クリスタル・パレスの焼失（1936年）

第一回ロンドン万国博覧会の象徴、クリスタル・パレスは、長くロンドンの名所として親しまれたが、1936年11月30日に火事で焼失する。タイムズ紙は翌日の社説「クリスタル・パレス焼失」で、大英帝国の栄光を記憶する建築物の喪失を悲しんだ。

「賞賛とともに嘲笑を浴びる建築物の常として、クリスタル・パレスも反対の声を受けながらも今日に至るまで生き延びてきた。時間が経過するにつれ、そしてパクストンが万国博覧会という空前の事業を収容するために Hyde Park に打ち建てた時に帯びていた目的と光彩の記憶が薄れるにつれ、クリスタル・パレスはイギリスを象徴する歴史的建築物の性格を獲得するようになった。……クリスタル・パレスの破壊は大切にしてきた歴史的ドキュメントの破壊のようだ。」

<http://newsvault.cengage.jp/2Y24N>